

平成25年度決算に係る

定期監査  
決算審査  
調査書

平成26年9月

農林水産部農業振興戦略監畜産課

目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1頁
	(1) 指摘事項	1頁
	(2) 監査意見	1頁
	(3) 決算審査意見	1頁
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1頁
3	組織及び業務調べ	1頁
4	職員の定員、現員調べ	1頁
5	役付職員の調べ	1頁
6	主な事業に関する調べ	2頁
7	決算調書(総括表)	8頁
8	事業別実施状況調べ	9頁
9	予備費の充用調べ	17頁
10	繰越関係調べ	17頁
	(1) 継続費通欠繰越調べ	17頁
	(2) 繰越明許費調べ	17頁
	(3) 事故繰越調べ	17頁
11	収入証紙取扱額調べ	17頁
12	収入事務処理状況調べ	18頁
	(1) 分担金及び負担金	18頁
	(2) 使用料	18頁
	(3) 手数料	18頁
	(4) 財産収入	18頁
	(5) 寄付金	18頁
	(6) 諸収入	19頁
	(7) 現金の取扱状況	19頁
13	税外収入未済額調べ	20頁
14	未収金回収促進のための取り組み状況調べ	20頁
15	税外収入不納欠損額調べ	20頁
16	債務負担行為の状況調べ	21頁
17	負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ	22頁
	(1) 負担金	22頁
	(2) 補助金	22頁
	(2-2) 補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	27頁
	(3) 交付金	27頁
	(4) 委託料	28頁
	(4-2) 委託料(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	30頁
18	工事請負費調べ	32頁
18-2	工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの)	32頁
19	財産に関する調べ	33頁
	(1) 公有財産	33頁
	(2) 金券類の受払状況	35頁
	(3) 基金	35頁
	(4) 債権	35頁
20	財産の貸付及び使用許可調べ	36頁
	(1) 土地及び建物	36頁
	(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)	38頁
21	借受不動産明細調べ	39頁
22	職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ	39頁
	(1) 職員住宅	39頁
	(2) 職員駐車場	39頁
23	自動車(二輪を除く)の管理状況調べ	39頁
24	寄附物件の受納状況調べ	39頁
25	備品の処分状況調べ	39頁
26	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	39頁
27	貸付金等状況調べ	40頁
	(1) 総括表	40頁
	(2) 償還状況	40頁
○	意見、要望等	40頁

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項 該当なし

(2) 監査意見 該当なし

(3) 決算審査意見 該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項(口頭指摘を含む。)に対する処理状況  
該当なし

3 組織及び業務調べ

課名	係(担当)名	課の主な所掌事務
畜産課	管理担当	(1) 畜産物の需給調整に関する事。 (2) 畜産経営改善に関する事。 (3) 家畜及び家きんの改良増殖に関する事。 (4) 家畜及び家きんの生産振興に関する事。 (5) 草地の造成及び改良に関する事。 (6) 飼料に関する事。 (7) 家畜衛生防疫に関する事。 (8) 獣医師に関する事。 (9) 畜産に係る環境対策に関する事。 (10) 畜産試験場、中小家畜試験場及び家畜保健衛生所に関する事。 (11) その他畜産に関する事。
	肉用牛担当	
	酪農・経済担当	
	衛生環境担当	

4 職員の定員、現員調べ

種別	事務職員		技術職員		現業職員		計		備考
	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	26.4.1 現在	25.4.1 現在	
定員	2	2	12	12	0	0	14	14	
現員	(0) 3	(0) 2	(0) 11	(0) 12	(0) 0	(0) 0	(0) 14	(0) 14	技術1名減、事務1名増
過不足(Δ)	1	0	Δ 1	0	0	0	0	0	
臨時職員	0	0	0	0	0	0	0	0	
非常勤職員	1	1	0	0	0	0	1	1	事務

5 役付職員の調べ

(平成26年9月1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
課長	米田和晃	0	5	
課長補佐	漆原広実	0	5	
課長補佐	田中成彦	0	5	
課長補佐	前田喜功	1	5	3年5月
課長補佐	寺坂陽一郎	2	5	

6 主な事業に関する調べ

事業名	概		要		
<p>和牛増頭対策推進事業</p> <p>決算額 5,822 千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 5,822 千円</p> <p>○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ鳥取県</p> <p>○政策項目 II 産業未来・雇用創造 7-①やらいや農林水産業プロジェクト</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b> (ア)目的 和牛の担い手農家の規模拡大や新規参入者の育成確保を促進するための牛舎整備等に係る経費を支援することで、鳥取和牛の増頭を柱とした平成35年目標の「和牛ビジョン」の達成、鳥取和牛の生産基盤の強化を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況</p>				
項目		目標数値	取組区分		施策内容
和子牛生産頭数の増加	H25 2,522 頭 ↓ H35 4,000 頭			受精卵移植を活用した和子牛生産の定着	<p>【受精卵移植技術利用促進】 乳牛等に受精卵移植を実施して、和子牛の生産拡大を図るため、和牛受精卵移植経費を助成する。 平成25年度実績:受精卵移植 276 頭、 県補助金額 657,865 円</p>
和牛繁殖雌牛の増頭	H25 3,040 頭 ↓ H35 5,000 頭	生産基盤の拡大・強化	繁殖雌牛頭数、子牛出荷頭数の増加	規模拡大・後継者育成、新規参入者の確保	<p>【担い手施設整備支援】 和牛増頭のための牛舎及び堆肥舎整備に対して助成する。 平成25年度実績:堆肥舎整備2農場</p> <p>【新規参入円滑化支援】 新規参入者の経営開始に必要な畜舎、堆肥舎等の整備及び雌牛導入に要する経費に対して助成する。 平成25年度実績:繁殖雌牛導入2農家、 16頭</p>
			繁殖雌牛能力の改良等	鳥取県独自の系統保留	<p>【種牛性を持った鳥取独自の系統保留支援】 鳥取県和牛育種組合が指定する鳥取原種牛に実施する採卵に係る経費に対して助成する。 平成25年度実績:なし</p>
<p><b>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b> 特になし</p>					
<p><b>ウ 成果</b> 和牛繁殖雌飼養農家戸数は、平成24年328戸→平成25年313戸と15戸減少したが、肉用牛繁殖雌牛頭数は、平成24年3,027頭→平成25年3,040頭と現状を維持している。 平成35年を目標とする「和牛ビジョン」を達成するため、本事業を推進施策として取り組んでいる。平成25年度は、子牛価格の高騰により増頭や新規参入に対する意欲が増し、繁殖雌牛の増頭に伴う堆肥舎整備農家2戸及び新規参入農家2戸に対し支援を行った。 平成26年度は、酪農経営から和牛繁殖経営に転換予定の農家が3戸あり、円滑な経営開始を支援する予定である</p>					
<p><b>エ 課題</b> 依然として生産者の高齢化及び若手後継者不足により、和牛繁殖経営農家戸数が減少し、和牛生産の厳しい状態は変わらず、TPPの交渉の進展も不透明な状況が続いていることから、鳥取和牛の生産基盤の強化を図るためには、和牛生産を増産させる意欲のある農家への支援等繁殖雌牛増頭対策が引き続き必要である。 さらに和子牛の増産目標を達成するために乳用牛等を活用した和牛受精卵の移植頭数の増加は必須であり、受精卵移植に新たに取り組む農家への支援を強化するため、各JA、大山乳業農業協同組合、乳用育成牛を預託している公益財団法人鳥取県畜産振興協会などと連携を取りながら、和牛受精卵による産子頭数の増加を目指す。 また、全国的に和牛生産の課題となっている血統の多様性を維持するために、希少となりつつある鳥取独自の系統の保留を支援する必要がある。平成25年度は該当する採卵はなかったものの、平成26年度は鳥取県和牛育種組合が系統保留に取り組む予定があることから、今後も活動を支援する。</p> <p>※受精卵移植:乳牛などに和牛の受精卵を移植することで、和子牛を生産する技術。</p>					

事業名	概要																				
「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業  決算額 8,062 千円  (財源内訳) 一般財源 8,062 千円  ○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ 鳥取県  ○政策項目 II 産業未来・雇用創造 7-③やらいや農林水産業プロジェクト	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア)目的 「鳥取和牛オレイン55」のブランド地位を向上させるため、繁殖雌牛のオレイン酸能力の改良や高能力肥育素牛の導入、生産者の技術向上に対する取組を支援することで、「鳥取和牛オレイン55」の発生率を高め、増産体制の整備を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況 (単位:円)</p> <table border="1" data-bbox="359 492 1444 952"> <thead> <tr> <th>主な事業</th> <th>事業費</th> <th colspan="2">補助金</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>オレイン酸能力向上対策</td> <td>5,540,000</td> <td>5,540,000</td> <td>定額</td> <td>県内で生産され、要件を満たした優良和牛雌子牛を農協等が購入する場合に、要件に応じた定額を補助する。 補助額:1頭あたり 95,000 円、40,000 円、20,000 円</td> </tr> <tr> <td>「鳥取和牛オレイン55」増産対策</td> <td>2,400,000</td> <td>2,400,000</td> <td>定額</td> <td>県内で生産され、要件を満たした肥育素牛を農協等が購入する場合に、定額を補助する。 補助額:1頭あたり 40,000 円</td> </tr> <tr> <td>「鳥取和牛オレイン55」生産者対策</td> <td>243,211</td> <td>121,605</td> <td>県 1/2</td> <td>生産者のオレイン酸含有率を高める飼養管理に関する研修会、枝肉研究会等の開催に係る経費に対して補助する。</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b> 対象要件となる和牛子牛の育種価のデータを常に更新し、補助対象となる子牛が最新情報のものまで網羅できるように留意した。</p> <p><b>ウ 成果</b></p> <p>① オレイン酸の測定頭数は平成24年度:2,076頭→平成25年度:2,131頭と増加したが、認定頭数は295頭→308頭と微増であった。</p> <p>② 平成25年度に助成を受けたオレイン酸能力の高い優良雌子牛は85頭、肥育素牛は60頭が県内に保留され、「鳥取和牛オレイン55」の増産のための下地を作った。</p> <p>③ 6月に枝肉の研修を目的に、牛肉宣伝販売会を開催し40頭が出品し、枝肉を比較することにより「鳥取和牛オレイン55」を始めとする牛肉の肥育技術の情報交換をした。11月には「鳥取和牛オレイン55の現状と和牛肉のおいしさについて」研修会を開催し、生産者等31名の出席があり、和牛のうまみについて最近の知見等の情報を得るとともに、増産へ向けての対策として飼養技術の向上を図る機会となった。</p> <p><b>エ 課題</b> 平成24年4月からの神戸市中央卸売市場での「鳥取和牛オレイン55」の認定開始で、認定頭数の増加が見込まれたが、平成24年度と比較して25年度は横ばい状態であった。オレイン酸含有率は遺伝率が高く、増頭のために引き続きオレイン酸能力の高い素牛を導入することで、認定頭数の増加を図りたい。 また、認定頭数の増加のためには、飼養管理技術の向上もあわせて進めることが重要であるが、現在飼養管理技術は確立されていないため、生産者への技術研修会等は継続して行う必要がある。</p>	主な事業	事業費	補助金		内容	オレイン酸能力向上対策	5,540,000	5,540,000	定額	県内で生産され、要件を満たした優良和牛雌子牛を農協等が購入する場合に、要件に応じた定額を補助する。 補助額:1頭あたり 95,000 円、40,000 円、20,000 円	「鳥取和牛オレイン55」増産対策	2,400,000	2,400,000	定額	県内で生産され、要件を満たした肥育素牛を農協等が購入する場合に、定額を補助する。 補助額:1頭あたり 40,000 円	「鳥取和牛オレイン55」生産者対策	243,211	121,605	県 1/2	生産者のオレイン酸含有率を高める飼養管理に関する研修会、枝肉研究会等の開催に係る経費に対して補助する。
主な事業	事業費	補助金		内容																	
オレイン酸能力向上対策	5,540,000	5,540,000	定額	県内で生産され、要件を満たした優良和牛雌子牛を農協等が購入する場合に、要件に応じた定額を補助する。 補助額:1頭あたり 95,000 円、40,000 円、20,000 円																	
「鳥取和牛オレイン55」増産対策	2,400,000	2,400,000	定額	県内で生産され、要件を満たした肥育素牛を農協等が購入する場合に、定額を補助する。 補助額:1頭あたり 40,000 円																	
「鳥取和牛オレイン55」生産者対策	243,211	121,605	県 1/2	生産者のオレイン酸含有率を高める飼養管理に関する研修会、枝肉研究会等の開催に係る経費に対して補助する。																	

事業名	概要																																														
<p>未来の鳥取和牛づくり総合対策事業</p> <p>決算額 8,571千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 8,571千円</p> <p>○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ 鳥取県</p> <p>○政策項目 II 産業未来・雇用創造 7-③やらいや農林水産業プロジェクト</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア)目的 鳥取和牛が全国トップクラスの和牛ブランドとなるため、和牛受精卵移植の推進、第11回全国和牛能力共進会(平成29年開催。以下、「第11回全共」という)への優秀な出品候補牛確保及び出品候補者の技術研修、他県と連携した「鳥取和牛オレイン55」のPRを支援することで、和牛生産頭数の増加、第11回全共での優秀成績獲得、「鳥取和牛オレイン55」の認知度向上を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況 (単位:円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な事業</th> <th>事業費</th> <th colspan="2">補助金等</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">増頭対策</td> <td>「和牛の保育園」推進対策事業</td> <td>5,714,286</td> <td>2,857,143</td> <td>県 1/2</td> <td>農協等が実施する和子牛を集約的に育成する施設「和牛の保育園」の整備経費の一部を補助する。</td> </tr> <tr> <td>放牧場和牛受精卵移植拡大対策</td> <td>1,782,893</td> <td>445,715</td> <td>県 1/4</td> <td>放牧場で和牛受精卵移植を実施する酪農家等の和牛受精卵購入費、採卵経費の一部を補助する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">第11回全共対策</td> <td rowspan="2">全共候補牛生産対策</td> <td>1,978,313</td> <td>989,156</td> <td>県 1/2</td> <td rowspan="2">農協等が優秀な出品候補牛を生産するための繁殖雌牛を県外から購入する経費の一部を補助、候補牛を効率的に生産するため雌雄判別精液の製造委託。</td> </tr> <tr> <td>1,975,050</td> <td>委託料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>出品候補者確保・技術強化対策</td> <td>204,200</td> <td>102,100</td> <td>県 1/2</td> <td>農協等が実施する牛の調教技術研修会の開催にかかる経費を助成する。</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">「鳥取和牛オレイン55」対策</td> <td rowspan="2">イベント開催経費</td> <td>1,500,000</td> <td colspan="2">負担金</td> <td rowspan="2">「オレイン和牛の饗宴」開催にかかる経費を補助する。</td> </tr> <tr> <td>306,435</td> <td colspan="2">委託料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>PR対策</td> <td>2,000,350</td> <td>995,000</td> <td>県 1/2</td> <td>鳥取県牛肉販売協議会が実施するオレイン和牛肉を普及・PRするための活動経費の一部を補助する。 (畜産振興費 395,000円、市場開拓費 600,000円)</td> </tr> </tbody> </table> <p><b>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b> (平成25年度新規事業)</p> <p><b>ウ 成果</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>公益社団法人鳥取県畜産振興協会が管理する放牧場での乳用育成牛への和牛受精卵移植の推進に必要な和牛受精卵50個の購入及び和牛雌牛23頭から和牛受精卵の採卵が行われたことにより、今後の和子牛生産頭数の増加が期待される。 また、和牛受精卵産子の増加に対応するため「和牛の保育園」(25頭規模)が整備された。</li> <li>前回全共で総合1位を獲得した宮崎県からの雌牛6頭の導入や調教・毛刈りの研修会を実施した。出品に向けて種雄牛5頭から性判別精液を確保し、第11回全共で優秀な成績を獲得するために必要な優秀な繁殖雌牛の整備、生産者の技術向上及び出品に向けた意欲を高めることができた。</li> <li>牛肉のオレイン酸含有率に着目して新たな和牛肉ブランドを生産している鳥取県・大分県・長野、石川県の4県合同で「オレイン和牛」を紹介するイベント「オレイン和牛の饗宴」を大阪で開催し、関西の食を牽引する有名飲食店やマスコミ等に対し、「オレイン和牛」が和牛界をリードする存在であることや「オレイン和牛」の最大の魅力である脂の口溶けと風味を体感してもらうことができた。</li> </ol> <p><b>エ 課題</b></p> <p>和子牛生産頭数は、平成24年2,579頭から→平成25年2,522頭と減少傾向であることから、引き続き乳牛等を活用した和牛受精卵移植を推進し、和子牛生産頭数の増加を図る必要がある。前回全共では若手生産者の取組が少なかったこともあり、若手生産者を中心とした技術研修会や県外視察など若手生産者が出品しやすい環境を作る必要がある。平成26年度は出品候補牛作出のための交配が始まることから、性判別精液を有効に活用した優良雌牛からの採卵を行い、受精卵の確保が重要である。 「鳥取和牛オレイン55」を効果的にPRしていくために、県内外に向けた情報発信が必要である。</p>	項目	主な事業	事業費	補助金等		内容	増頭対策	「和牛の保育園」推進対策事業	5,714,286	2,857,143	県 1/2	農協等が実施する和子牛を集約的に育成する施設「和牛の保育園」の整備経費の一部を補助する。	放牧場和牛受精卵移植拡大対策	1,782,893	445,715	県 1/4	放牧場で和牛受精卵移植を実施する酪農家等の和牛受精卵購入費、採卵経費の一部を補助する。	第11回全共対策	全共候補牛生産対策	1,978,313	989,156	県 1/2	農協等が優秀な出品候補牛を生産するための繁殖雌牛を県外から購入する経費の一部を補助、候補牛を効率的に生産するため雌雄判別精液の製造委託。	1,975,050	委託料		出品候補者確保・技術強化対策	204,200	102,100	県 1/2	農協等が実施する牛の調教技術研修会の開催にかかる経費を助成する。	「鳥取和牛オレイン55」対策	イベント開催経費	1,500,000	負担金		「オレイン和牛の饗宴」開催にかかる経費を補助する。	306,435	委託料			PR対策	2,000,350	995,000	県 1/2	鳥取県牛肉販売協議会が実施するオレイン和牛肉を普及・PRするための活動経費の一部を補助する。 (畜産振興費 395,000円、市場開拓費 600,000円)
項目	主な事業	事業費	補助金等		内容																																										
増頭対策	「和牛の保育園」推進対策事業	5,714,286	2,857,143	県 1/2	農協等が実施する和子牛を集約的に育成する施設「和牛の保育園」の整備経費の一部を補助する。																																										
	放牧場和牛受精卵移植拡大対策	1,782,893	445,715	県 1/4	放牧場で和牛受精卵移植を実施する酪農家等の和牛受精卵購入費、採卵経費の一部を補助する。																																										
第11回全共対策	全共候補牛生産対策	1,978,313	989,156	県 1/2	農協等が優秀な出品候補牛を生産するための繁殖雌牛を県外から購入する経費の一部を補助、候補牛を効率的に生産するため雌雄判別精液の製造委託。																																										
		1,975,050	委託料																																												
	出品候補者確保・技術強化対策	204,200	102,100	県 1/2	農協等が実施する牛の調教技術研修会の開催にかかる経費を助成する。																																										
「鳥取和牛オレイン55」対策	イベント開催経費	1,500,000	負担金		「オレイン和牛の饗宴」開催にかかる経費を補助する。																																										
		306,435	委託料																																												
	PR対策	2,000,350	995,000	県 1/2	鳥取県牛肉販売協議会が実施するオレイン和牛肉を普及・PRするための活動経費の一部を補助する。 (畜産振興費 395,000円、市場開拓費 600,000円)																																										

事業名	概要								
<p>次世代につなぐ酪農支援事業 (畜建連携自給飼料作モデル実証事業)</p> <p>決算額 1,000千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 1,000千円</p> <p>○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ鳥取県</p> <p>○政策項目 II 産業未来・雇用創造 7-①やらいや農林水産業プロジェクト</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b> (ア)目的 平成30年度、県内の生乳生産量60,000トンを目標とする中で、酪農生産基盤の安定・拡大を図るため、酪農家が組織する農作業受託組織が、飼料作の飼料収穫作業等を県内の建設業者等に作業委託することが実際に可能かをモデル実証し、県内の農作業受託組織への普及を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況 自給飼料生産作業のうち収穫作業を県内の建設事業者等にモデル的に作業委託する場合の技術習得に係る研修経費等に対して助成した。</p> <p><b>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b> (平成25年度新規事業)</p> <p><b>ウ 成果</b> 検証初年度である平成25年度は、1組織で大型収穫専用機械や水田における運搬用ダンプ等の取扱方法について、酪農家の指導の下、建築業者が技術習得等を行った。通常の建築業現場での機械の取扱方法との違いや注意すべきポイント(地面が軟弱等)及びその対応方法などを体験し、検証することができた。</p> <p><b>エ 課題</b> 収穫専用機械については、特殊な操作技術の習得が必須である。自給飼料は畑地や水田での作業が多く、建築事業者が通常行う作業状況と異なることが多い。そのため、ダンプトラックなども、軟弱な地面でもしっかりとした操作や、低速で作業する専用機械に追従する技術等が必要となる。実際の作業は経験を積むことが最も重要であることから、継続した習得研修を行う必要がある。また、作業を受託できる業者も、作業の特殊性からなかなか選定できないのが現状であり、平成25年度に受託した業者は比較的規模の大きい企業であり、人員も多いため、日々の作業毎に参加者が異なるなど、継続した技術習得ができていく状況であったことなどから、受託業者との十分な打合せが必要である。</p>								
<p>がんばる酪農支援事業</p> <p>決算額 27,986千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 27,986千円</p> <p>○将来ビジョン I ひらく (2)食のみやこ鳥取県</p> <p>○政策項目 II 産業未来・雇用創造 7-③やらいや農林水産業プロジェクト</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b> (ア)目的 県内の生乳生産量を60,000トンにするため、大山乳業農業協同組合が製造に必要な生産基盤の拡充を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況</p> <p>① 融資事業 大山乳業農協が緊急的に乳用牛を導入する以下の事業に対して無利子貸付を行った。</p> <table border="1" data-bbox="416 1308 1378 1406"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施内容</th> <th>事業費</th> <th>負担割合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>乳牛緊急増頭事業</td> <td>乳牛を緊急的に増頭するため基金を造成し、担い手農家の規模拡大を支援</td> <td>27,500千円</td> <td>県1/2、大山乳業農協1/2</td> </tr> </tbody> </table> <p>基金造成期間 平成24年度から平成25年度まで(各5,500万円 計1億1千万円) 事業実施期間 平成24年度から平成29年度まで(基金の精算は平成30年度) 乳牛増頭計画 350頭 ※事業終了後、基金を精算するとともに県の貸付金を全額返還する。</p> <p>② 助成事業 基金により導入した乳牛について、分娩2回までに生じた受精卵移植の育成経費増加分や育成段階での死亡・長期未受胎による経費増加分について1/2を助成した。</p> <p><b>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b> 平成24年度の初めは子牛価格が高騰し、子牛価格が下がった秋以降から子牛の導入を開始した。そのため、平成25年度の酪農家に貸し付ける乳牛が計画を下回った。 また、平成25年度の子牛は概ね計画どおり導入出来ており、平成26年度に農家に貸し付ける乳牛を確保出来る見込み。</p> <p><b>ウ 成果</b> 平成25年度は基金を活用し、84頭の育成牛を購入、県内外で育成した28頭を県内酪農家へ供給した。また、分娩2回までに生じた育成に係る損失を助成し、酪農家の導入経費の軽減を図った。</p> <p><b>エ 課題</b> 平成25年度は、農家への乳牛の貸付頭数が計画を下回ったものの、平成26年度の貸付に向けた平成25年度の子牛導入は概ね計画どおりとなった。酪農生産基盤の拡充のため、今後も貸付を希望する農家重要が見込めることから、導入する子牛の安定的な確保が課題である。 また、和牛の哺育育成に不慣れた酪農家にも貸付されていることから、生産された和牛子牛が和牛農家に渡るまでの飼養管理指導技術の向上について、関係機関との連携が必要である。</p>	事業名	実施内容	事業費	負担割合	乳牛緊急増頭事業	乳牛を緊急的に増頭するため基金を造成し、担い手農家の規模拡大を支援	27,500千円	県1/2、大山乳業農協1/2
事業名	実施内容	事業費	負担割合						
乳牛緊急増頭事業	乳牛を緊急的に増頭するため基金を造成し、担い手農家の規模拡大を支援	27,500千円	県1/2、大山乳業農協1/2						

事業名	概	要												
<p>家畜伝染病予防事業</p> <p>決算額 39,516千円</p> <p>(財源内訳) 国庫支出金 13,922千円 一般財源 (一般管理費) 1,609千円 (家畜保健衛生費) 16,887千円 その他 7,098千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅲ 守る (2)暮らしの安全・安心の充実</p> <p>○政策項目 安心安全な畜産物の生産に必要な衛生管理体制の整備</p>	<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア)目的 安心安全な畜産物の生産に必要な衛生管理体制を整備するため、畜産農家における定期検査等による疾病監視と予防指導による家畜伝染病のまん延防止及び清浄化を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況</p> <table border="1" data-bbox="392 465 1458 949"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th colspan="2">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>家畜伝染病予防事業</td> <td>家畜の伝染病予防とまん延防止を図るため、家畜伝染病の検査や防疫措置を行った。</td> <td>           [25年度検査実績延頭数]            牛 543,611頭、馬 244頭、豚 46,597頭、羊 337頭、            鶏 64,410,274羽、みつばち 605群            [25年度法定伝染病発生状況]            ヨーネ病(牛)1頭、豚流行性脳炎6頭            [25年度届出伝染病発生状況]            牛白血病47頭、牛ウイルス性下痢・粘膜病15頭、            牛伝染性鼻気管炎15頭、豚流行性下痢148頭            豚丹毒1頭、豚サルモネラ症3頭         </td> </tr> <tr> <td>死亡牛BSE検査事業</td> <td>24ヶ月齢以上の全ての死亡牛について、BSE検査を実施した。</td> <td>25年度検査頭数 437頭(全頭陰性)</td> </tr> <tr> <td>家畜疾病発生淘汰助成事業</td> <td>牛ウイルス性下痢・粘膜病持続感染牛の自主的な淘汰に助成した。</td> <td>25年度淘汰助成頭数 14頭</td> </tr> </tbody> </table> <p>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 家畜伝染病予防法に基づく飼養衛生管理基準の周知や遵守及び定期報告書の提出について指導を行った。</li> <li>② 県内酪農家全戸に対するバルク乳(合乳)検査や、県内牧場へ入牧する乳牛及び和牛の入牧前検査等を幅広く実施し、牛ウイルス性下痢・粘膜病持続感染牛(PI牛)の摘発淘汰を行い、県内の清浄化に取り組んだ。 また、併せて農家や獣医師等関係者への情報提供を行った。</li> </ol> <p>ウ 成果</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 飼養衛生管理基準の遵守指導をするための定期的な農家巡回や監視伝染病(法定・届出)の情報提供等及び定期検査により、家畜伝染病のまん延防止を図ることができた。</li> <li>② 牛ウイルス性下痢・粘膜病の徹底した検査と、PI牛の積極的淘汰により、県内農場での病気のまん延防止体制を構築するとともに、清浄化達成に大きく前進した。</li> </ol> <p>エ 課題</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 飼養衛生管理基準のうち埋却地の確保について、自己所有地等を用意できない農家への対応が検討課題となっており、関係機関が確保に向け協力していく必要がある。</li> <li>② ヨーネ病、牛ウイルス性下痢・粘膜病は、県内での清浄化が図られつつあることから、今後は県外導入牛について着地検査を徹底し、県内への侵入防止を図る必要がある。 また、全国的に流行した豚流行性下痢についても、侵入経路や伝播の原因は分かっておらず、冬季の流行シーズンに向けて、農場への病気の侵入防止対策を強化していく必要がある。</li> <li>③ 家畜保健衛生所の防疫業務が増加している中で、獣医師職員の確保が課題となっており、引き続き、鳥取大学をはじめとした獣医系大学を訪問し、公務員獣医師の業務、役割等を説明しながら積極的にリクルート活動を行う必要がある。</li> </ol>	事業名	内 容		家畜伝染病予防事業	家畜の伝染病予防とまん延防止を図るため、家畜伝染病の検査や防疫措置を行った。	[25年度検査実績延頭数] 牛 543,611頭、馬 244頭、豚 46,597頭、羊 337頭、 鶏 64,410,274羽、みつばち 605群 [25年度法定伝染病発生状況] ヨーネ病(牛)1頭、豚流行性脳炎6頭 [25年度届出伝染病発生状況] 牛白血病47頭、牛ウイルス性下痢・粘膜病15頭、 牛伝染性鼻気管炎15頭、豚流行性下痢148頭 豚丹毒1頭、豚サルモネラ症3頭	死亡牛BSE検査事業	24ヶ月齢以上の全ての死亡牛について、BSE検査を実施した。	25年度検査頭数 437頭(全頭陰性)	家畜疾病発生淘汰助成事業	牛ウイルス性下痢・粘膜病持続感染牛の自主的な淘汰に助成した。	25年度淘汰助成頭数 14頭	
事業名	内 容													
家畜伝染病予防事業	家畜の伝染病予防とまん延防止を図るため、家畜伝染病の検査や防疫措置を行った。	[25年度検査実績延頭数] 牛 543,611頭、馬 244頭、豚 46,597頭、羊 337頭、 鶏 64,410,274羽、みつばち 605群 [25年度法定伝染病発生状況] ヨーネ病(牛)1頭、豚流行性脳炎6頭 [25年度届出伝染病発生状況] 牛白血病47頭、牛ウイルス性下痢・粘膜病15頭、 牛伝染性鼻気管炎15頭、豚流行性下痢148頭 豚丹毒1頭、豚サルモネラ症3頭												
死亡牛BSE検査事業	24ヶ月齢以上の全ての死亡牛について、BSE検査を実施した。	25年度検査頭数 437頭(全頭陰性)												
家畜疾病発生淘汰助成事業	牛ウイルス性下痢・粘膜病持続感染牛の自主的な淘汰に助成した。	25年度淘汰助成頭数 14頭												



事業名	概要														
<p>特定家畜伝染病危機管理対策事業</p> <p>決算額 2,863千円</p> <p>(財源内訳) 一般財源 2,863千円</p> <p>○将来ビジョン Ⅲ 守る (2)暮らしの安全・安心の充実</p> <p>○政策項目 安心安全な畜産物の生産に必要な衛生管理体制の整備</p>	<p><b>ア 目的及び事業の実施状況</b></p> <p>(ア)目的 口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザなど社会的に大きな影響のある家畜伝染病の防疫体制を構築するために、防疫演習や生産者・団体等を対象にした研修等の実施による衛生意識の向上を図るとともに、県内での防疫対策の一層の向上を図る。</p> <p>(イ)事業の実施状況</p> <p>① 特定家畜伝染病セーフティーネット事業 高病原性鳥インフルエンザ、口蹄疫等の発生に伴う移動制限措置を受けた周辺農家の損失等を補償し、迅速な防疫措置を確保し、経営維持、再開が可能となる体制を整備した。</p> <p>② 家畜伝染病迅速防疫体制整備事業 高病原性鳥インフルエンザ、口蹄疫等の家畜伝染病が県内に発生した場合に、県が殺処分家畜などの焼却、埋却等を実施することで、迅速かつ的確な防疫措置が可能となる体制を整備した。</p> <p>③ 防疫対応整備費事業 口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザの発生に備えた防疫資材の備蓄、防疫演習の実施、職員の教育訓練を実施した。 また、口蹄疫が常在している東アジアから口蹄疫の侵入を防止する目的で、国際定期便旅行者への靴底消毒業務委託(境港、鳥取港)並びに美保飛行場での靴底消毒用設備の管理委託を実施した。</p> <table border="1" data-bbox="443 909 1236 1093"> <thead> <tr> <th>整備機器</th> <th>整備場所</th> <th>事業量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>消石灰散布機</td> <td>西部家畜保健衛生所</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">緊急写真転送システム (タブレット端末、カメラ)</td> <td>鳥取家畜保健衛生所</td> <td rowspan="3">3式</td> </tr> <tr> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>西部家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>移動式作業台</td> <td>ほうきりサイクルセンター</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>県内の家畜防疫員および畜産技術職員を対象に家畜防疫業務に係るリーダー研修会を県農業大学校で開催し、伝染病発生時に必要な家畜の保定、採材方法等の実地研修を行った。 (開催日:5月12日、7月5日の2日間、参加者:70名) また、高病原性鳥インフルエンザ発生時に動員される本庁一般職員を対象に研修会を開催し、動員から農場での防疫作業等についてビデオにより研修した。(開催日:1月9日、10日の2日間、参加者:動員予定者名簿に記載された県庁勤務職員40名)</p> <p><b>イ 平成25年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点</b></p> <p>① 口蹄疫等発生時に円滑に防疫対策を進めるため、一般社団法人鳥取県トラック協会と防疫資材の輸送等業務について協定を締結した。 また、一般社団法人日本建設機械レンタル協会山陰部会と防疫作業に必要な資機材のレンタル・設置に関する協定を締結した。</p> <p>② 高病原性鳥インフルエンザ発生を想定し、より現実に近い形での防疫演習として、実際に鶏(死亡鶏)を利用し、搬入から焼却炉への投入方法の確認および焼却試験を中部及び西部で実施した。(中部/実施日:9月4日、参加者:20名 西部/10月29日、参加者:40名) また、検証後焼却に必要な作業台の整備を行い、焼却対応について万全な体制を構築した。</p> <p>③ 鳥根県と連携し、高病原性鳥インフルエンザ発生を想定した防疫訓練を松江市で合同実施し、隣県で発生した際の情報伝達や、防疫作業について演習を行った。(開催日:11月14日、参加者:200名(うち鳥取県33名))</p> <p>④ 発生時に、農場から発病牛の症状や病変等の情報伝達をよりスムーズに行うため、緊急写真転送システムを整備した。</p> <p><b>ウ 成果</b> 防疫演習による課題の洗い出しや連絡体制の整備等、口蹄疫等に対する防疫体制を整備することにより、県内関係機関の連携が強化された。</p> <p><b>エ 課題</b> アジアを含め海外では高病原性鳥インフルエンザや口蹄疫が継続的に発生しており、侵入リスクは依然として高い状況にある。継続して防疫訓練を実施していくことと、空港、港湾での水際防疫の強化が必要である。</p>	整備機器	整備場所	事業量	消石灰散布機	西部家畜保健衛生所	1台	緊急写真転送システム (タブレット端末、カメラ)	鳥取家畜保健衛生所	3式	倉吉家畜保健衛生所	西部家畜保健衛生所	移動式作業台	ほうきりサイクルセンター	
整備機器	整備場所	事業量													
消石灰散布機	西部家畜保健衛生所	1台													
緊急写真転送システム (タブレット端末、カメラ)	鳥取家畜保健衛生所	3式													
	倉吉家畜保健衛生所														
	西部家畜保健衛生所														
移動式作業台	ほうきりサイクルセンター														

7 決算調書  
(総括表)

一般会計

(単位:円)

区分	科目	予算現額				計	決算額	決算額の内訳		翌年度繰越額	差引増減額 A-B-C	備考
		当初予算額	補正予算額	継続費及び繰越事業費繰越額	予支流出用増減			本庁	出納機関			
歳	一般管理費			2,000,000		2,000,000	1,608,680	655,200	953,480		391,320	
	畜産総務費	638,180,000	17,682,000			655,862,000	650,091,193	635,035,332	15,053,861		5,770,807	
	畜産振興費	231,466,000	97,940,000			329,406,000	258,175,428	226,501,766	31,673,662	2,770,000	68,460,572	
	家畜保健衛生費	217,312,000	2,085,000			219,397,000	99,940,985	19,286,744	80,674,241		119,456,015	
出	合計	1,086,958,000	117,707,000	0		1,206,665,000	1,009,816,286	881,459,042	128,357,244	2,770,000	194,078,714	
同	行政財産使用料	377,000				377,000	257,940				119,060	
	農林水産業手数料	8,228,000	72,000			8,300,000	8,340,480				△ 40,480	
上	農林水産業費国庫補助金	95,094,000	△ 7,450,000			87,644,000	26,303,735				61,340,265	
	財産貸付収入	1,153,000				1,153,000	1,004,956				148,044	
財	物品売払収入					0	45,150				△ 45,150	
	農畜産業振興機構受託事業収入	3,275,000				3,275,000	3,290,000				△ 15,000	
	地方競馬全国協会受託事業収入	155,000				155,000	105,000				50,000	
源	家畜改良センター受託事業収入	55,000				55,000	55,000				0	
	畜産環境整備機構受託事業収入	151,000				151,000	182,000				△ 31,000	
内	雑収入	30,817,000				30,817,000	28,124,305				2,692,695	
	小計	139,305,000	△ 7,378,000	0		131,927,000	67,708,566				64,218,434	
	一般県費充当	947,653,000	125,085,000	0		1,074,738,000	942,107,720			2,770,000	129,860,280	
訳	合計	1,086,958,000	117,707,000	0		1,206,665,000	1,009,816,286			2,770,000	184,078,714	

8 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果												
(畜産総務費) 職員人件費	635,412,000	631,765,423	0	3,646,577	畜産関係職員 88人 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>畜産課 14人</td> <td>畜産試験場 24人</td> <td>中小家畜試験場 15人</td> <td>農林総合研究所 4人</td> </tr> <tr> <td>鳥取家畜保健衛生所 6人</td> <td>倉吉家畜保健衛生所 15人</td> <td>西部家畜保健衛生所 10人</td> <td></td> </tr> </table>	畜産課 14人	畜産試験場 24人	中小家畜試験場 15人	農林総合研究所 4人	鳥取家畜保健衛生所 6人	倉吉家畜保健衛生所 15人	西部家畜保健衛生所 10人					
畜産課 14人	畜産試験場 24人	中小家畜試験場 15人	農林総合研究所 4人														
鳥取家畜保健衛生所 6人	倉吉家畜保健衛生所 15人	西部家畜保健衛生所 10人															
畜産課管理運営費	15,117,000	13,264,286	0	1,852,714	畜産関係機関の連絡調整費及び庁用事務費として支出した。												
畜産業振興事業 事務受託事業	3,825,000	3,811,971	0	13,029	(独)農畜産業振興機構、(公社)中央畜産会等から委託を受けて、指定助成対象事業及び畜産特別資金の貸付農家の指導等を行った。												
家畜生産・出荷 調査事業	475,000	224,120	0	250,880	<p>1 肉豚出荷動向予測事業 需要に即応する生産を推進するため、子豚及び肉豚の動向を早期に把握し、生産出荷調整の基礎資料とするとともに、関係者に情報提供した。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>動向調査</td> <td>毎月1日現在</td> <td>全農家(35戸)</td> <td>飼養頭数・種付頭数・分娩頭数 ・子豚生産頭数</td> </tr> </table> <p>2 鶏卵計画生産出荷調整指導事業 鶏卵の生産、出荷の調整を図るため、ひなの導入羽数、成鶏めす羽数等の動向を早期に把握するとともに、需給に即応した生産の基礎となるよう、関係者に情報提供した。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>鶏卵生産量等調査</td> <td>6月1日現在 12月1日現在</td> <td>成鶏めす5万羽以上の飼養農家(3戸)</td> <td>成鶏めす飼養羽数、鶏卵生産量、配合飼料購入量等</td> </tr> </table> <p>3 プロイラー生産出荷調整指導事業 ひなの導入羽数、プロイラーの生産出荷羽数等について調査を行い、生産出荷の動向を早期に把握し、需給に即応した生産の基礎となるよう、情報提供した。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>プロイラー生産出荷動向調査</td> <td>7月15日現在 1月15日現在</td> <td>プロイラー生産・出荷農家</td> <td>出荷羽数、出荷先、ひなの導入羽数等</td> </tr> </table> <p>4 養ほう対策事業 みつばちの転飼の適正化を図るため、転飼調整会議を開催し、転飼調整指導を実施した。 ・転飼調整会議 1回(3月)開催</p> <p>5 地鶏対策 鳥取地どり振興のため、生産者協議会等を開催した。 ・鳥取地どり生産者協議会 1回(8月) ・生産者との打合せ会</p>	動向調査	毎月1日現在	全農家(35戸)	飼養頭数・種付頭数・分娩頭数 ・子豚生産頭数	鶏卵生産量等調査	6月1日現在 12月1日現在	成鶏めす5万羽以上の飼養農家(3戸)	成鶏めす飼養羽数、鶏卵生産量、配合飼料購入量等	プロイラー生産出荷動向調査	7月15日現在 1月15日現在	プロイラー生産・出荷農家	出荷羽数、出荷先、ひなの導入羽数等
動向調査	毎月1日現在	全農家(35戸)	飼養頭数・種付頭数・分娩頭数 ・子豚生産頭数														
鶏卵生産量等調査	6月1日現在 12月1日現在	成鶏めす5万羽以上の飼養農家(3戸)	成鶏めす飼養羽数、鶏卵生産量、配合飼料購入量等														
プロイラー生産出荷動向調査	7月15日現在 1月15日現在	プロイラー生産・出荷農家	出荷羽数、出荷先、ひなの導入羽数等														

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果															
家畜商・家畜人工授精師等免許関係事業	202,000	202,000	0	0	<p>1 家畜商の免許の交付を行った。</p> <p>2 家畜人工授精講習会及び資格試験の実施及び免許の交付を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>講習会</th> <th>講習手数料</th> <th>免許(再)交付手数料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">家畜人工授精師関係</td> <td>家畜人工授精講習会 H26. 1. 16~H26. 2. 12</td> <td>198,000円 (11人)</td> <td>19,500円 免許交付(8件) 書換交付(2件) 再交付(1件)</td> </tr> <tr> <td>家畜体内受精卵移植講習会 H26. 2. 18~H26. 3. 12</td> <td>250,650円 (9人)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>家畜商関係</td> <td>家畜商講習会 H25. 12. 18~H25. 12. 19</td> <td>3,540円 (1人)</td> <td>1,600円 免許交付(1件)</td> </tr> </tbody> </table>	区分	講習会	講習手数料	免許(再)交付手数料	家畜人工授精師関係	家畜人工授精講習会 H26. 1. 16~H26. 2. 12	198,000円 (11人)	19,500円 免許交付(8件) 書換交付(2件) 再交付(1件)	家畜体内受精卵移植講習会 H26. 2. 18~H26. 3. 12	250,650円 (9人)		家畜商関係	家畜商講習会 H25. 12. 18~H25. 12. 19	3,540円 (1人)	1,600円 免許交付(1件)
区分	講習会	講習手数料	免許(再)交付手数料																	
家畜人工授精師関係	家畜人工授精講習会 H26. 1. 16~H26. 2. 12	198,000円 (11人)	19,500円 免許交付(8件) 書換交付(2件) 再交付(1件)																	
	家畜体内受精卵移植講習会 H26. 2. 18~H26. 3. 12	250,650円 (9人)																		
家畜商関係	家畜商講習会 H25. 12. 18~H25. 12. 19	3,540円 (1人)	1,600円 免許交付(1件)																	
畜産農家環境保全指導事業	831,000	823,393	0	7,607	<p>1 農家実態調査及び指導</p> <p>畜産経営に起因する環境汚染の防止を図るため、農家経営に対する実態調査・指導を実施し、畜産環境保全の推進に努めた。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>農家実態調査</td> <td>372戸</td> </tr> <tr> <td>畜産経営に起因する苦情発生件数</td> <td>6件</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 環境負荷物質の測定</p> <p>県内畜産農家における環境保全の実態を把握し、改善を図るため、水質・臭気検査を実施した。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>水質検査 11戸(7項目)</td> <td>臭気検査 16戸(2項目)</td> </tr> </tbody> </table>	農家実態調査	372戸	畜産経営に起因する苦情発生件数	6件	水質検査 11戸(7項目)	臭気検査 16戸(2項目)									
農家実態調査	372戸																			
畜産経営に起因する苦情発生件数	6件																			
水質検査 11戸(7項目)	臭気検査 16戸(2項目)																			
目 計	655,862,000	650,091,193	0	5,770,807																

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(畜産振興費) (主) 和牛増頭 対策推進事業	8,250,000	5,821,571	0	2,428,429	
(主)「鳥取和牛 オレイン55」 ブランド向上推 進事業	12,837,000	8,061,605	0	4,775,395	
(主)未来の鳥取 和牛づくり総合 対策事業	15,422,000	8,570,599	0	6,851,401	

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																					
肉用子牛価格安定事業	10,012,000	9,595,925	0	416,075	<p>子牛価格が低落した場合、肉用子牛生産者に対して生産者補給金を交付するための基金造成について助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>品種別契約頭数及び基金造成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(公社)鳥取県畜産推進機構</td> <td>38,383,700 (生産者 1/4 県 1/4 国 1/2)</td> <td>9,595,925</td> <td>肉専用種 @2,200円×2,265頭=4,983,000円 乳用種 @12,700円×2,041頭=25,920,700円 交雑種 @5,000円×1,496頭=7,480,000円 その他肉専用種 @24,400円×0頭=0円</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額	(公社)鳥取県畜産推進機構	38,383,700 (生産者 1/4 県 1/4 国 1/2)	9,595,925	肉専用種 @2,200円×2,265頭=4,983,000円 乳用種 @12,700円×2,041頭=25,920,700円 交雑種 @5,000円×1,496頭=7,480,000円 その他肉専用種 @24,400円×0頭=0円													
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額																							
(公社)鳥取県畜産推進機構	38,383,700 (生産者 1/4 県 1/4 国 1/2)	9,595,925	肉専用種 @2,200円×2,265頭=4,983,000円 乳用種 @12,700円×2,041頭=25,920,700円 交雑種 @5,000円×1,496頭=7,480,000円 その他肉専用種 @24,400円×0頭=0円																							
肉用牛肥育経営安定対策事業	67,910,000	49,863,600	0	18,046,400	<p>肉用牛肥育経営の安定を図るため、枝肉価格が低落し収益性が悪化したときに家族労働費を補てんする目的で、生産者が行う基金造成に対して助成した。</p> <p>(※H22年度～H24年度の業務対象年間が終了したため、H25年度に基金残高の無事戻しが行われたため、H25年1月～3月に県が基金造成した17,494,300円が戻入された。)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>品種別契約頭数及び基金造成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(公社)鳥取県畜産推進機構</td> <td>149,858,000 (県 1/3 生産者 2/3)</td> <td>49,863,600</td> <td>肉専用種@13,000円×901頭=11,713,000円 乳用種@30,000円×1,048頭=31,440,000円 交雑種@30,000円×314頭=9,420,000円 (平成25年3月まで→造成割合に基づき無事戻し) 肉専用種@18,000円×2,681頭=48,258,000円 乳用種@25,000円×2,672頭=66,800,000円 交雑種@30,000円×1,160頭=34,800,000円 (平成25年4月以降)</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額	(公社)鳥取県畜産推進機構	149,858,000 (県 1/3 生産者 2/3)	49,863,600	肉専用種@13,000円×901頭=11,713,000円 乳用種@30,000円×1,048頭=31,440,000円 交雑種@30,000円×314頭=9,420,000円 (平成25年3月まで→造成割合に基づき無事戻し) 肉専用種@18,000円×2,681頭=48,258,000円 乳用種@25,000円×2,672頭=66,800,000円 交雑種@30,000円×1,160頭=34,800,000円 (平成25年4月以降)													
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額																							
(公社)鳥取県畜産推進機構	149,858,000 (県 1/3 生産者 2/3)	49,863,600	肉専用種@13,000円×901頭=11,713,000円 乳用種@30,000円×1,048頭=31,440,000円 交雑種@30,000円×314頭=9,420,000円 (平成25年3月まで→造成割合に基づき無事戻し) 肉専用種@18,000円×2,681頭=48,258,000円 乳用種@25,000円×2,672頭=66,800,000円 交雑種@30,000円×1,160頭=34,800,000円 (平成25年4月以降)																							
和牛肥育経営安定緊急対策事業	15,409,000	14,914,100	0	494,900	<p>和子牛価格の高騰で悪化している和牛肥育農家に対し、和子牛購入に係る経費の一部を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>品種別契約頭数及び基金造成額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(公社)鳥取県畜産推進機構</td> <td>14,914,100 (定額)</td> <td>14,914,100</td> <td>事業費：和牛@6,000円×2,416=14,496,000円 事務費：418,100円</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額	(公社)鳥取県畜産推進機構	14,914,100 (定額)	14,914,100	事業費：和牛@6,000円×2,416=14,496,000円 事務費：418,100円													
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	品種別契約頭数及び基金造成額																							
(公社)鳥取県畜産推進機構	14,914,100 (定額)	14,914,100	事業費：和牛@6,000円×2,416=14,496,000円 事務費：418,100円																							
県優良種雄牛造成事業	17,170,000	12,821,212	0	4,348,788	<p>種雄牛を生産するための雌牛群の確保、雄牛の購入、後代検定用子牛の交配、後代検定を実施する肥育農家の価格補償を行った。 ※一部、畜産試験場での予算執行あり。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">鳥取県</td> <td>36,870</td> <td>改良委員会(費用弁償)</td> </tr> <tr> <td>29,800</td> <td>"(報酬)</td> </tr> <tr> <td>235,000</td> <td>改良基礎雌牛整備費(報償費)</td> </tr> <tr> <td>762,310</td> <td>改良推進基金造成(補助金)</td> </tr> <tr> <td>1,170,000</td> <td>後代検定手当(報償費)</td> </tr> <tr> <td>1,624,768</td> <td>後代検定牛経営補償費(補償金)</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>産肉能力検定牛返納金(償還金)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,858,748</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	事業概要	鳥取県	36,870	改良委員会(費用弁償)	29,800	"(報酬)	235,000	改良基礎雌牛整備費(報償費)	762,310	改良推進基金造成(補助金)	1,170,000	後代検定手当(報償費)	1,624,768	後代検定牛経営補償費(補償金)	0	産肉能力検定牛返納金(償還金)	計	3,858,748	
事業主体	事業費(円)	事業概要																								
鳥取県	36,870	改良委員会(費用弁償)																								
	29,800	"(報酬)																								
	235,000	改良基礎雌牛整備費(報償費)																								
	762,310	改良推進基金造成(補助金)																								
	1,170,000	後代検定手当(報償費)																								
	1,624,768	後代検定牛経営補償費(補償金)																								
0	産肉能力検定牛返納金(償還金)																									
計	3,858,748																									

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果									
第11回全共出品対策事業	1,307,000	738,350	0	568,650	<p>平成29年9月に宮城県で開催される第11回全共に向けての出品牛作りのための経費を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第11回全国和牛能力共進会鳥取県推進委員会 (事務局：(公社)鳥取県畜産推進機構)</td> <td>1,476,700 (県1/2 JAグループ1/4 生産者1/4 ※県1/2 JAグループ1/2)</td> <td>738,350</td> <td>出品対策事業 1,327,000円 事務局経費※ 149,700円</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要	第11回全国和牛能力共進会鳥取県推進委員会 (事務局：(公社)鳥取県畜産推進機構)	1,476,700 (県1/2 JAグループ1/4 生産者1/4 ※県1/2 JAグループ1/2)	738,350	出品対策事業 1,327,000円 事務局経費※ 149,700円	
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要											
第11回全国和牛能力共進会鳥取県推進委員会 (事務局：(公社)鳥取県畜産推進機構)	1,476,700 (県1/2 JAグループ1/4 生産者1/4 ※県1/2 JAグループ1/2)	738,350	出品対策事業 1,327,000円 事務局経費※ 149,700円											
県産牛肉付加価値アップ事業	2,475,000	2,475,000	0	0	<p>鳥取県産牛肉に「熟成」という特徴を付加するために県内業者が熟成庫を導入する際の経費の一部を助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取東伯ミート(株)</td> <td>4,950,000</td> <td>2,475,000</td> <td>県内事業者が導入する熟成庫に助成し、ドライエイジング製造を支援。</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要	鳥取東伯ミート(株)	4,950,000	2,475,000	県内事業者が導入する熟成庫に助成し、ドライエイジング製造を支援。	
事業主体	事業費(円)	補助金(円)	事業概要											
鳥取東伯ミート(株)	4,950,000	2,475,000	県内事業者が導入する熟成庫に助成し、ドライエイジング製造を支援。											
(主)次世代につなぐ酪農支援事業	2,000,000	1,000,000	0	1,000,000										
(主)がんばる酪農支援事業(乳牛緊急増頭事業)	31,700,000	27,985,785	0	3,714,215										
自給飼料増産支援事業	1,614,000	1,244,163	0	369,837	<p>自給飼料の増産・品質向上を図るため、新技術の現地実証試験、飼料用稲の種子増産強化支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>実施主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県(畜産試験場)</td> <td>385,000</td> <td>新技術実証試験及びFMCC定点観測調査を実施。</td> </tr> <tr> <td>(株)東部コントラクター(1/2)</td> <td>111,809</td> <td>県内の市町村を越えた広域的な販売を目的とした専用品種種子の増殖に係る経費に助成。</td> </tr> </tbody> </table>	実施主体	事業費(円)	事業概要	県(畜産試験場)	385,000	新技術実証試験及びFMCC定点観測調査を実施。	(株)東部コントラクター(1/2)	111,809	県内の市町村を越えた広域的な販売を目的とした専用品種種子の増殖に係る経費に助成。
実施主体	事業費(円)	事業概要												
県(畜産試験場)	385,000	新技術実証試験及びFMCC定点観測調査を実施。												
(株)東部コントラクター(1/2)	111,809	県内の市町村を越えた広域的な販売を目的とした専用品種種子の増殖に係る経費に助成。												
畜産プロジェクト推進事業	346,000	69,225	0	276,775	<p>「食のみやこ鳥取県」の確立を目指した、食のみやこ・やらいや農林水産業に関係する畜産プロジェクトを開催し、外部委員へ特別旅費及び報償費を支給した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>プロジェクト名</th> <th>事業費(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>やらいや酪農プロジェクト</td> <td>28,000</td> <td>1回開催(延べ5名参加)</td> </tr> <tr> <td>やらいや和牛プロジェクト</td> <td>41,225</td> <td>1回開催(延べ15名参加)</td> </tr> </tbody> </table>	プロジェクト名	事業費(円)	備考	やらいや酪農プロジェクト	28,000	1回開催(延べ5名参加)	やらいや和牛プロジェクト	41,225	1回開催(延べ15名参加)
プロジェクト名	事業費(円)	備考												
やらいや酪農プロジェクト	28,000	1回開催(延べ5名参加)												
やらいや和牛プロジェクト	41,225	1回開催(延べ15名参加)												

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																
畜産飼料高騰緊急対策事業	29,500,000	19,632,517	0	9,867,483	<p>急激な円安に伴う飼料高騰に対応するため、(1)自給飼料生産に必要な機械等の支援(2)遊休農地の活用による大規模飼料作の調査(3)生産コスト・労力軽減のための和牛放牧の推進を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>実施主体、委託先</th> <th>事業費(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">自給飼料増産緊急支援事業(10/10)</td> <td>大山乳業農業協同組合</td> <td>12,242,825</td> </tr> <tr> <td>全農鳥取県本部</td> <td>2,920,996</td> </tr> <tr> <td>岸本町飼料用稲生産組</td> <td>383,333</td> </tr> <tr> <td>遊休農地利用による大規模飼料栽培実証事業(委託)</td> <td>鳥取県農業農村担い手育成機構 大山乳業農業協同組合</td> <td>156,467 3,872,179</td> </tr> <tr> <td>和牛放牧拡大支援事業(1/3)</td> <td>鳥取中央農業協同組合放牧協議会</td> <td>56,717</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	実施主体、委託先	事業費(円)	自給飼料増産緊急支援事業(10/10)	大山乳業農業協同組合	12,242,825	全農鳥取県本部	2,920,996	岸本町飼料用稲生産組	383,333	遊休農地利用による大規模飼料栽培実証事業(委託)	鳥取県農業農村担い手育成機構 大山乳業農業協同組合	156,467 3,872,179	和牛放牧拡大支援事業(1/3)	鳥取中央農業協同組合放牧協議会	56,717
事業名	実施主体、委託先	事業費(円)																			
自給飼料増産緊急支援事業(10/10)	大山乳業農業協同組合	12,242,825																			
	全農鳥取県本部	2,920,996																			
	岸本町飼料用稲生産組	383,333																			
遊休農地利用による大規模飼料栽培実証事業(委託)	鳥取県農業農村担い手育成機構 大山乳業農業協同組合	156,467 3,872,179																			
和牛放牧拡大支援事業(1/3)	鳥取中央農業協同組合放牧協議会	56,717																			
肉豚経営安定対策事業	63,280,000	50,618,473	0	12,661,527	<p>肉豚経営の安定を図るため、枝肉価格が低落し収益性が悪化したときに補てん金を交付するための財源となる、基金の生産者積立金に対して助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>契約頭数及び1頭当たり積立金</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(独)農畜産業振興機構</td> <td>151,967,900 (国 1/2 県 1/6 生産者 1/3)</td> <td>50,618,473</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度第4四半期 38,439頭 × 733円/頭 2,333頭 × 233円/頭</li> <li>平成25年度第1～3四半期 76,659頭 × 333円/頭</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	契約頭数及び1頭当たり積立金	(独)農畜産業振興機構	151,967,900 (国 1/2 県 1/6 生産者 1/3)	50,618,473	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度第4四半期 38,439頭 × 733円/頭 2,333頭 × 233円/頭</li> <li>平成25年度第1～3四半期 76,659頭 × 333円/頭</li> </ul>								
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	契約頭数及び1頭当たり積立金																		
(独)農畜産業振興機構	151,967,900 (国 1/2 県 1/6 生産者 1/3)	50,618,473	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成24年度第4四半期 38,439頭 × 733円/頭 2,333頭 × 233円/頭</li> <li>平成25年度第1～3四半期 76,659頭 × 333円/頭</li> </ul>																		
鳥取地どりブランド生産拡大支援事業	192,000	86,639	0	105,361	<p>地どりの生産拡大を図るため、施設並びに機械の設備に対して助成した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>補助金額(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(株)楽粋</td> <td>260,951 (県 1/3 本人負担 2/3)</td> <td>86,639</td> <td>施設の防疫対策のため、車両用消毒槽並びに消毒機器を設置</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	事業概要	(株)楽粋	260,951 (県 1/3 本人負担 2/3)	86,639	施設の防疫対策のため、車両用消毒槽並びに消毒機器を設置								
事業主体	事業費(円)	補助金額(円)	事業概要																		
(株)楽粋	260,951 (県 1/3 本人負担 2/3)	86,639	施設の防疫対策のため、車両用消毒槽並びに消毒機器を設置																		
家畜飼料支援資金利子補給事業	83,000	82,125	0	875	<p>配合飼料価格の高騰により影響を受け、家畜飼料特別支援資金を借り受けた畜産農家を対象に、資金借入当初3カ年利息を1/2に引き下げるため、利子補給を行った。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>事業期間</td> <td>平成20～25年度</td> </tr> <tr> <td>対象者</td> <td>家畜飼料特別支援資金を借受けた畜産農家</td> </tr> </tbody> </table>	事業期間	平成20～25年度	対象者	家畜飼料特別支援資金を借受けた畜産農家												
事業期間	平成20～25年度																				
対象者	家畜飼料特別支援資金を借受けた畜産農家																				
高病原性鳥インフルエンザ緊急対策利子補給事業	25,000	24,222	0	778	<p>平成22年に発生した高病原性鳥インフルエンザにより影響を受けた養鶏農家の既存制度資金の利子補給を行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>交付先</th> <th>補助金(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(有)松本養鶏場</td> <td>24,222</td> <td>平成23～29年度</td> </tr> </tbody> </table>	交付先	補助金(円)	備考	(有)松本養鶏場	24,222	平成23～29年度										
交付先	補助金(円)	備考																			
(有)松本養鶏場	24,222	平成23～29年度																			

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果												
畜産収益力向上 緊急支援事業	2,770,000	0	2,770,000	0	畜産経営における飼料自給率や生産性の向上、農家や飼料生産受託組織等の経営に必要な機械等の支援を行う。												
飼料用米給与技 術確立事業	10,980,000	9,016,127	0	1,963,873	飼料用米利用促進を図るため、酪農と和牛肥育での給与実証試験を実施し、生産性に影響の有無を確認した。 <table border="1" data-bbox="438 593 1220 761"> <thead> <tr> <th>実施主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大山乳業農業協同組合</td> <td>5,020,276</td> <td>酪農</td> </tr> <tr> <td>(有)とうはく畜産</td> <td>2,791,190</td> <td>和牛肥育</td> </tr> <tr> <td>県(畜試、家保)</td> <td>1,204,661</td> <td>血液検査外</td> </tr> </tbody> </table>	実施主体	事業費(円)	備考	大山乳業農業協同組合	5,020,276	酪農	(有)とうはく畜産	2,791,190	和牛肥育	県(畜試、家保)	1,204,661	血液検査外
実施主体	事業費(円)	備考															
大山乳業農業協同組合	5,020,276	酪農															
(有)とうはく畜産	2,791,190	和牛肥育															
県(畜試、家保)	1,204,661	血液検査外															
公共牧場機能向 上事業	15,929,000	15,928,500	0	500	飼養管理に不可欠な敷料であるオガ粉の製造機を整備し、自給することで飼養管理を改善し、公共牧場の機能向上を図る。 <table border="1" data-bbox="430 929 1228 996"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取県</td> <td>15,928,500</td> <td>ガ粉製造機 1式</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	事業概要	鳥取県	15,928,500	ガ粉製造機 1式						
事業主体	事業費(円)	事業概要															
鳥取県	15,928,500	ガ粉製造機 1式															
受精卵移植機能 アップ事業	10,818,000	10,331,090	0	486,910	公共育成牧場預託牛に和牛受精卵移植を実施することで、和牛生産頭数の増加及び和牛改良を図ることを目的に、(財)鳥取県畜産振興協会(鳥取放牧場)に受精卵移植業務を集約し、機能強化を図った。 <table border="1" data-bbox="430 1220 1412 1332"> <thead> <tr> <th>事業主体</th> <th>事業費(円)</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>鳥取県</td> <td>10,331,090</td> <td>E T車、超音波診断装置、プラットホームなど</td> </tr> </tbody> </table>	事業主体	事業費(円)	事業概要	鳥取県	10,331,090	E T車、超音波診断装置、プラットホームなど						
事業主体	事業費(円)	事業概要															
鳥取県	10,331,090	E T車、超音波診断装置、プラットホームなど															
大山放牧場排水 施設改修事業	9,377,000	9,294,600	0	82,400	大山放牧場第5、6牧区排水施設の下部が全線に渡って流亡しており、水路が崩落寸前となっていたため、既存水路を利用した布設替えを行った。												
目 計	329,406,000	258,175,428	2,770,000	68,460,572													

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(家畜保健衛生費) (主)家畜伝染病 予防事業	39,457,000	37,907,245	0	1,549,755	
(主)特定家畜伝 染病危機管理対 策事業	114,792,000	2,863,224	0	111,928,776	



(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果																																					
家畜保健衛生所 管理運営費	50,060,000	44,823,440	0	5,236,560	<p>1 鳥取・倉吉・西部各家畜保健衛生所の管理運営を行った。</p> <p>2 動物用医薬品販売業及び動物用高度管理医療機器販売賃貸業の許認可事務を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>許可件数</td> <td>16件（新規3件、更新4件、書換交付2件、販売従事登録7件）</td> </tr> </table> <p>3 家畜保健衛生所における細菌、ウイルス、病理、生化学検査等に必要な機器を整備した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>名称</th> <th>数量</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">国 1/2、県 1/2</td> <td>リアルタイムPCR 装置</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>コンパソナルPCR装置</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">単県</td> <td>電気フェーン 100ワット</td> <td>1</td> <td>鳥取家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>マイクロプレートウォッシャー</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>バイオマテリアルフィルター</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>パラフィン包埋ブロック装置</td> <td>1</td> <td>倉吉家畜保健衛生所</td> </tr> <tr> <td>恒温水槽</td> <td>1</td> <td>西部家畜保健衛生所</td> </tr> </tbody> </table> <p>4 家畜保健衛生所において、病性鑑定（解剖）等に必要な死体保管用冷蔵庫を整備した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>名称</th> <th>数量</th> <th>設置場所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国 1/2、県1/2</td> <td>死体保管用冷蔵庫</td> <td>1式</td> <td>西部家畜保健衛生所</td> </tr> </tbody> </table>	許可件数	16件（新規3件、更新4件、書換交付2件、販売従事登録7件）	区分	名称	数量	設置場所	国 1/2、県 1/2	リアルタイムPCR 装置	1	倉吉家畜保健衛生所	コンパソナルPCR装置	1	倉吉家畜保健衛生所	単県	電気フェーン 100ワット	1	鳥取家畜保健衛生所	マイクロプレートウォッシャー	1	倉吉家畜保健衛生所	バイオマテリアルフィルター	1	倉吉家畜保健衛生所	パラフィン包埋ブロック装置	1	倉吉家畜保健衛生所	恒温水槽	1	西部家畜保健衛生所	区分	名称	数量	設置場所	国 1/2、県1/2	死体保管用冷蔵庫	1式	西部家畜保健衛生所
許可件数	16件（新規3件、更新4件、書換交付2件、販売従事登録7件）																																									
区分	名称	数量	設置場所																																							
国 1/2、県 1/2	リアルタイムPCR 装置	1	倉吉家畜保健衛生所																																							
	コンパソナルPCR装置	1	倉吉家畜保健衛生所																																							
単県	電気フェーン 100ワット	1	鳥取家畜保健衛生所																																							
	マイクロプレートウォッシャー	1	倉吉家畜保健衛生所																																							
	バイオマテリアルフィルター	1	倉吉家畜保健衛生所																																							
	パラフィン包埋ブロック装置	1	倉吉家畜保健衛生所																																							
	恒温水槽	1	西部家畜保健衛生所																																							
区分	名称	数量	設置場所																																							
国 1/2、県1/2	死体保管用冷蔵庫	1式	西部家畜保健衛生所																																							
家畜衛生対策事業	12,186,000	12,018,153	0	167,847	<p>1 家畜衛生関連情報整備対策 家畜伝染病監視情報の収集及び提供を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>情報収集</td> <td>3家保、対象758戸、疾病発生報告272戸</td> </tr> </table> <p>2 診断予防技術向上対策 牛ウイルス性下痢・粘膜病の予防診断技術の確立を図るために、全国の家保と連携し、調査及び指導を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>疫学調査</td> <td>9戸 68頭検査</td> </tr> </table> <p>3 動物用医薬品危機管理対策 動物用医薬品販売業への立入検査、畜産農家における薬剤耐性菌検査等を実施した。</p> <table border="1"> <tr> <td>販売業への立入検査</td> <td>99店舗</td> </tr> <tr> <td>薬剤耐性菌検査(大腸菌・腸球菌)</td> <td>16検体</td> </tr> <tr> <td>動物用医薬品品質検査(ビタミン剤)</td> <td>2品目</td> </tr> </table> <p>4 地域衛生管理対策 飼養衛生管理基準の遵守状況を定期的に確認し、家畜伝染病の発生予防の体制を確認した。また各地域における慢性疾病（牛の乳房炎、子牛、子豚の下痢症、肺炎、豚の異常産）の発生低減対策とまん延防止の仕組みづくりをするための検査及び指導を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>飼養衛生管理の確認、指導</td> <td>牛526戸、豚40戸 計566戸</td> </tr> <tr> <td>牛の乳房炎検査</td> <td>延べ229検体</td> </tr> <tr> <td>幼畜疾病対策</td> <td>牛15戸、豚13戸 計28戸</td> </tr> <tr> <td>養豚繁殖衛生の推進</td> <td>豚5戸</td> </tr> </table> <p>5 畜産物の安全性確保対策 農家等への飼料の適正使用の指導を行うとともに、地域流通飼料の肉骨粉検査を行った。</p> <table border="1"> <tr> <td>指導農家戸数</td> <td>25戸</td> </tr> <tr> <td>肉骨粉検査</td> <td>3戸、12検体</td> </tr> </table>	情報収集	3家保、対象758戸、疾病発生報告272戸	疫学調査	9戸 68頭検査	販売業への立入検査	99店舗	薬剤耐性菌検査(大腸菌・腸球菌)	16検体	動物用医薬品品質検査(ビタミン剤)	2品目	飼養衛生管理の確認、指導	牛526戸、豚40戸 計566戸	牛の乳房炎検査	延べ229検体	幼畜疾病対策	牛15戸、豚13戸 計28戸	養豚繁殖衛生の推進	豚5戸	指導農家戸数	25戸	肉骨粉検査	3戸、12検体															
情報収集	3家保、対象758戸、疾病発生報告272戸																																									
疫学調査	9戸 68頭検査																																									
販売業への立入検査	99店舗																																									
薬剤耐性菌検査(大腸菌・腸球菌)	16検体																																									
動物用医薬品品質検査(ビタミン剤)	2品目																																									
飼養衛生管理の確認、指導	牛526戸、豚40戸 計566戸																																									
牛の乳房炎検査	延べ229検体																																									
幼畜疾病対策	牛15戸、豚13戸 計28戸																																									
養豚繁殖衛生の推進	豚5戸																																									
指導農家戸数	25戸																																									
肉骨粉検査	3戸、12検体																																									

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果												
自衛防疫強化総合対策事業	2,902,000	2,328,923	0	573,077	<p>鳥取県牛及び豚の予防接種促進費補助金(2,328,923円) 牛及び豚の伝染性疾病の発生予防のために、(公社)鳥取県畜産推進機構が行う予防接種の推進事業に対して助成を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>予防接種対象疾病</th> <th>実績頭数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>牛流行性感冒(牛)</td> <td>0頭</td> <td rowspan="4">単県</td> </tr> <tr> <td>牛伝染性鼻気管炎(牛)</td> <td>5,686頭</td> </tr> <tr> <td>アカバネ病(牛)</td> <td>11,835頭</td> </tr> <tr> <td>豚丹毒(豚)</td> <td>23,640頭</td> </tr> </tbody> </table>	予防接種対象疾病	実績頭数	備考	牛流行性感冒(牛)	0頭	単県	牛伝染性鼻気管炎(牛)	5,686頭	アカバネ病(牛)	11,835頭	豚丹毒(豚)	23,640頭
予防接種対象疾病	実績頭数	備考															
牛流行性感冒(牛)	0頭	単県															
牛伝染性鼻気管炎(牛)	5,686頭																
アカバネ病(牛)	11,835頭																
豚丹毒(豚)	23,640頭																
目計	219,397,000	99,940,985	0	119,456,015													

(単位：円)

事業名	予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	事業の計画と実績・成果
(一般管理費) (主)家畜伝染病 予防事業	2,000,000	1,608,680	0	391,320	
目計	2,000,000	1,608,680	0	391,320	

9 予備費の充用調べ 該当なし

10 繰越関係調べ

- (1) 継続費繰越調べ 該当なし
- (2) 繰越明許費調べ 該当なし
- (3) 事故繰越調べ 該当なし

11 収入証紙取扱額調べ

(単位:円)

目	収入科目		件数	単価	証紙はりつけ額	備考
	節	細節				
農林水産業 手数料	畜産業 手数料	家畜人工授精師免許手数料	12		21,200	(新規)@1,800円×8件、(書換)@1,700円×4件
		みつばち転飼許可手数料	3		14,250	1群あたり@150円、1箇所あたり上限2,300円 450円×1件 2,300円×1件 11,500円×1件
		動物用医薬品販売業許可等手数料	10		136,700	(新規)29,000円×3件、(証明書)7,100円×7件
		家畜人工授精師講習手数料	11	18,000	198,000	
		家畜商講習手数料	1	3,540	3,540	
		家畜商免許手数料	1	1,600	1,600	
		受精卵移植講習手数料	9	27,850	250,650	
		家畜人工授精所開設許可手数料	1	5,700	5,700	
		計(節)	48		631,640	
		本庁執行分計(目)	48		631,640	
		出納機関執行分計(目)			50,000	各家畜保健衛生所
目 計			681,640			
合 計			681,640			

12 収入事務処理状況調べ

(1) 分担金及び負担金 該当なし

(2) 使用料

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	収入	細節							
行政財産使用料	行政財産使用料	土地	0	0	0	0	0		
		建物	0	0	0	0	0		
		計(節)	0	0	0	0	0		
	本庁執行分計(目)		0	0	0	0	0		
	出納機関執行分計(目)		41	257,940	257,940	0	0		各家畜保健衛生所
	合計		41	257,940	257,940	0	0		

(3) 手数料

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考	
	収入	細節								
農林水産業手数料	畜産業手数料	家畜人工授精師免許手数料	2	21,200	21,200	0	0			
		みつばち転飼許可手数料	1	14,250	14,250	0	0			
		動物用医薬品販売業許可等手数料	2	186,700	186,700	0	0			
		家畜人工授精師講習手数料	1	198,000	198,000	0	0			
		家畜商講習手数料	1	3,540	3,540	0	0			
		家畜商免許手数料	1	1,600	1,600	0	0			
		受精卵移植講習手数料	1	250,650	250,650	0	0			
		家畜人工授精所開設許可手数料	1	5,700	5,700	0	0			
			計(節)	10	681,640	681,640	0	0		
			本庁執行分計(目)	10	681,640	681,640	0	0		
	出納機関執行分計(目)		204	7,658,840	7,658,840	0	0		各家畜保健衛生所	
	合計		214	8,340,480	8,340,480	0	0			

(4) 財産収入

(単位:円)

目	収入科目		件数	調定金額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	根拠法令名等	備考
	収入	細節							
財産貸付収入	財産貸付収入	—	15	957,758	957,758	0	0		
		計(節)	15	957,758	957,758	0	0		
	本庁執行分計(目)		15	957,758	957,758	0	0		
	出納機関執行分計(目)		2	47,198	47,198	0	0		鳥取家畜保健衛生所 西部家畜保健衛生所
	目計		17	1,004,956	1,004,956	0	0		
物品売払収入	物品売払収入	—	1	45,150	45,150	0	0		
		計(節)	1	45,150	45,150	0	0		
	本庁執行分計(目)		1	45,150	45,150	0	0		
	出納機関執行分計(目)		0	0	0	0	0		
	目計		1	45,150	45,150	0	0		
	合計		18	1,050,106	1,050,106	0	0		

(5) 寄付金

該当なし



13 収入未済額調べ

(単位:円)

収入科目 目	区分		過年度				年度分			現年度分			収入未済額 計 (A+B)	未収理由
	節	細節	前年度 以前から の繰越額	左のうち 収入済額	不 納 欠損額	差引収入 未済額(A)	収入未済額の調定年度内訳			調定額	収入 済額	入 未 済 額 (B)		
							22年度 以前	23年度	24年度					
違約金	違約金	—	12,198	0	0	12,198	12,198	0	0	0	0	0	12,198	会社解散(H19.12.12)のため回収不能。
	計(節)		12,198	0	0	12,198	12,198	0	0	0	0	0	12,198	
本庁執行分計(目)			12,198	0	0	12,198	12,198	0	0	0	0	0	12,198	
出納機関執行分計(目)			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
目計			12,198	0	0	12,198	12,198	0	0	0	0	0	12,198	
合計			12,198	0	0	12,198	12,198	0	0	0	0	0	12,198	

14 未収金回収促進のための取り組み状況調べ

収入科目 目	節	細節	債権管理事務取扱要領 の作成の有無	取り組み状況		取り組み効果
				取り組み状況	取り組み効果	
違約金	—		無	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H19.12.12解散登記済</li> <li>・H19.12.27 納入通知書の発行(納入期限:H20.1.15)</li> <li>・H20.1.28 督促状の発行(督促状指定期限:H20.2.6)</li> <li>・H21.4.16 社長個人の破産申立について、免責決定(H21.2.5)があったことを確認。</li> </ul>	無	

15 税外収入不納欠損額調べ 該当なし

16 債務負担行為の状況調べ

事業名	種別	議決	期間	限度額	当該事業の契約額等	執行(支出)状況					備考	
						設定年度 の執行額 A	24年度まで の執行額	25年度執行額	債務負担行為の期間			合計 A+B
									26年度以降の 執行予定額	計 B		
平成23年度 種雄牛造成和牛産肉能力検定 肥育牛枝肉所得補償	損失補償	H23.3	平成23年度から、現場後 代検定推進契約に定めると ころにより、損失補償をする 日の属する年度まで	県が行う種雄牛候補牛の現場検定に協力した肥育 農家が適正に飼育・出荷した検定牛の販売価格が 再生産可能な額を下回った場合において、当該再 生産に必要な額から出荷日の2等級と3等級の枝肉 の平均価格に出荷牛の枝肉重量を乗じた額を減じ た額	円	円	円	円	円	円		
平成24年度 種雄牛造成和牛産肉能力検定 肥育牛枝肉所得補償	損失補償	H24.3	平成24年度から、現場後 代検定推進契約に定めると ころにより、損失補償をする 日の属する年度まで	県が行う種雄牛候補牛の現場検定に協力した肥育 農家が適正に飼育・出荷した検定牛の販売価格が、 再生産可能な額を下回った場合において、当該再 生産に必要な額から出荷日の2等級と3等級の枝肉 の平均価格に出荷牛の枝肉重量を乗じた額を減じ た額	円	円	円	円	円	円		
平成25年度 種雄牛造成和牛産肉能力検定 肥育牛枝肉所得補償	損失補償	H25.3	平成25年度から、現場後 代検定推進契約に定めると ころにより、損失補償をする 日の属する年度まで	県が行う種雄牛候補牛の現場検定に協力した肥育 農家が適正に飼育・出荷した検定牛の販売価格が、 再生産可能な額を下回った場合において、当該再 生産に必要な額から出荷日の2等級と3等級の枝肉 の平均価格に出荷牛の枝肉重量を乗じた額を減じ た額	円	円	円	円	円	円		
平成23年度 種雄牛造成和牛産肉能力検定 子牛価格補償	損失補償	H23.3	平成23年度から、改良基 礎雄牛の指定交配又は現 場後代検定の試験種付に 同意した農家の当該子牛が 出荷される日の属する年度 まで	県が行う種雄牛候補牛の生産又は現場後代検定用 子牛の生産に協力した繁殖農家が、その子牛をせ り市場に出荷した場合において、市場平均価格に20 千円を加えた額から当該子牛の販売価格を減じた 額の2分の1の額	円	円	円	円	円	円		
平成25年度 県産牛肉付加価値アップ研究 等委託	委託料	H26.3	平成26年度	9,049,000	円	円	円	円	円	円		
平成19年度 家畜飼料支援資金に関する 損失補償	損失補償	H19.12	20年度から 31年度まで	高取県農業信用基金協会が金融機関に対し、 て行う代位弁済額から独立行政法人農林漁業 信用基金の保険金補償額を控除した額の4分 の1を限度とする額	円	円	円	円	円	円		
平成23年度 高病原性鳥インフルエンザ 緊急対策資金利子補給	損失補償	H23.6	24年度から 29年度まで	100,000	円	円	円	円	円	円		
平成23年度 家畜保健衛生所管理運営費	委託料	H23.11	24年度から 26年度まで	7,332,000	円	円	円	円	円	円		
合計					0	32,410	2,998,676	4,214,150	13,944,738	21,157,564	21,189,974	

17 負担金、補助金、交付金及び委託料支出状況調べ

(1) 負担金

(単位:円)

予算科目(目)	予算額	区分	負担金の名称	支出先	負担率	支出年月日	支出金額	支出の根拠法令名等(規約、要綱等を含む。)	備考
(畜産振興費)	1,500,000		「オレイン和牛の饗宴」協議会負担金	鳥取県牛肉販売協議会	定額	H26.2.27	1,500,000	「オレイン和牛の饗宴」協議会規約	
支出金額が10万円未満のもの							0		
本庁執行分計							1,500,000		
出納機関執行分計							0		
目計							1,500,000		
(家畜保健衛生費)							0		
支出金額が10万円未満のもの							0		
本庁執行分計							0		
出納機関執行分計							23,000		
目計							23,000		
合計							1,523,000		

(2) 補助金

予算科目(畜産振興費)

① 国 補 分 該当なし

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年 月 日	概算 払 算 払 の 別	支出 年月日		金 額
肉用子牛価格安定事業費補助金(H12)	(公社)鳥取県畜産推進機構		38,383,700			H26.2.17	概算	H25.5.17	2,646,650	
			(補助率:1/4)	H25.4.19	H26.2.3	概算	H25.7.18	2,590,325		
生産者積立金の一部を助成			9,595,925	H25.4.25	H26.2.3	H26.2.6	概算	H25.10.22	2,647,825	
						精算	H26.2.21	1,711,125		
肉用牛肥育経営安定対策事業費補助金(H13)	(公社)鳥取県畜産推進機構		149,858,000	(H25.4.4)		H26.2.20	概算	H25.4.25	12,239,100	
				(H25.6.4)			概算	H25.5.22	5,255,200	
生産者積立金の一部を助成			(補助率:1/3)	H25.8.6	H26.2.6		概算	H25.6.27	5,183,500	
				(H25.4.18)			概算	H25.7.25	5,444,100	
			49,863,600	(H25.6.12)		H26.2.13	戻入	H25.8.16	△17,494,300	
				(H25.8.12)			概算	H25.8.23	6,241,100	
							概算	H25.9.20	5,422,600	
							概算	H25.10.23	5,812,700	
							概算	H25.11.20	5,764,600	
							概算	H25.12.20	5,608,900	
							概算	H26.1.22	5,400,500	
							精算	H26.2.27	4,985,600	
和牛肥育経営安定緊急対策事業費補助金(H25)	(公社)鳥取県畜産推進機構		14,914,100	(H25.10.16)		H26.4.18	概算	H25.11.25	2,664,000	
				H26.3.19	H26.3.31	概算	H25.12.19	1,044,000		
和子牛購入経費の一部を助成			(補助率:定額)	(H25.10.18)			概算	H26.1.29	2,424,000	
			14,914,100	H26.3.25	H26.4.10	H26.4.15	概算	H26.2.28	1,956,000	
							概算	H26.3.24	2,076,000	
							精算	H26.4.28	4,750,100	
未来の鳥取和牛づくり総合対策事業(放牧場和牛受精卵移植拡大対策)(H25)	全農鳥取県本部	全部	1,782,893			H26.4.21				
			(補助率:1/4)	H25.4.23	H26.3.31		精算	H26.5.2	445,715	
和牛受精卵の購入及び採卵にかかる経費に対して助成			445,715	H25.4.24	H26.3.31	H26.4.17				



(単位:円)

## ② 単 県 分 (つづき)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年 月 日	概算 払 精 算 の 別	支出 年月日		金 額
事業の内容				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
未来の鳥取和牛づくり総合 対策事業(和牛の保育園) (H25)	(株)美敦牧場		5,714,286			H26.3.28	精算	H26.4.7	2,857,143	
和牛の哺育育成牛舎整備に 係る経費対して助成			(補助率:1/2)	H25.11.22	H26.3.17	H26.3.20				
			2,857,143	H25.11.28	H26.3.17	H26.3.20				
未来の鳥取和牛づくり総合 対策事業(第11回全共候補 牛生産対策)(H25)	鳥取いなば農 業協同組合		1,608,000			H25.10.2	精算	H25.10.10	804,000	
全共候補牛生産にかかる県 外からの雌牛導入助成			(補助率:1/2)	H25.4.10	H25.8.31					
			804,000	H25.4.16	H25.9.5	H25.9.25				
未来の鳥取和牛づくり総合 対策事業(第11回全共候補 牛生産対策)(H25)	鳥取中央農業 協同組合		370,313			H26.1.22	精算	H26.1.29	185,156	
全共候補牛生産にかかる県 外からの雌牛導入助成			(補助率:1/2)	H25.4.4	H25.12.30					
			185,156	H25.4.16	H26.1.6	H26.1.20				
未来の鳥取和牛づくり総合 対策事業(第11回全共候補 牛生産対策)(H25)	鳥取西部農業 協同組合		0			H26.4.10	精算		0	
全共候補牛生産にかかる県 外からの雌牛導入助成			(補助率:1/2)	H25.4.1	H26.3.26					
			0	H25.4.18	H26.3.26					
未来の鳥取和牛づくり総合 対策事業(「オレイン55」PR 対策)(H25)	鳥取県牛肉販 売協議会		2,000,350			H26.4.21	精算	H26.5.2	395,000	市場開拓費 概算 H25.10.24 596,850円 精算 H26.5.2 3,150円
「鳥取和牛オレイン55」普及 活動の一部を助成する			(補助率:1/2)	(H25.5.31) H25.7.5	H26.3.31					
			995,000	(H25.6.13) H25.7.16	H26.4.10	H25.4.16				
和牛増頭対策推進事業(受 精卵移植技術利用促進)費 補助金(H24)	全農鳥取県本 部	全 部	2,662,898			H26.4.21	精算	H26.5.1	657,865	
受精卵移植にかかる経費に 対して助成			(補助率:1/4)	H25.4.23	H26.3.31					
			657,865	H25.4.26	H26.3.31	H26.4.17				
和牛増頭対策推進事業(種 牛性を持った鳥取独自の系 統保留支援)事業費補助金 (H24)	鳥取県和牛育 種組合		0			H26.4.23	精算		0	
鳥取原種牛に実施する採卵 に係る経費				H25.4.23	H26.3.31					
			0	H25.5.8	H26.4.4					
「鳥取和牛オレイン55」ブラ ンド向上推進事業(「鳥取和 牛オレイン55増産対策)事 業費補助金(H24)	鳥取いなば農 業協同組合		1,040,000			H26.3.28	精算	H26.4.7	1,040,000	
「鳥取和牛オレイン55増産 対策			(補助率:定額)	H25.4.2	H26.3.6					
			1,040,000	H25.4.11	H26.3.17	H26.3.25				
「鳥取和牛オレイン55」ブラ ンド向上推進事業(「鳥取和 牛オレイン55増産対策)事 業費補助金(H24)	鳥取中央農業 協同組合		1,120,000			H26.5.2	精算	H26.5.15	1,120,000	
「鳥取和牛オレイン55増産 対策にかかる肥育素牛助成			(補助率:定額)	H25.4.10	H26.3.31					
			1,120,000	H25.4.16	H26.4.10	H26.5.1				

② 単 県 分 ( つ づ き )

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況			備 考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 精算 の別	支出 年月日		金 額
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業(「鳥取和牛オレイン55増産対策」事業費補助金(H24))	鳥取西部農業協同組合		240,000			H26.4.7	精算	H26.4.17	240,000	
			(補助率:定額)	H25.4.2	H26.3.25					
「鳥取和牛オレイン55増産対策」にかかる肥育素牛助成			240,000	H25.4.8	H26.3.26	H26.4.2				
「鳥取和牛オレイン55」ブランド向上推進事業(「鳥取和牛オレイン55生産者対策」事業費補助金(H24))	鳥取県牛肉販売協議会		243,211			H26.4.21	精算	H26.5.1	121,605	
			(補助率:1/2)	H25.5.31	H26.3.31					
鳥取和牛オレイン55のブランド向上を推進するための生産者向け研修会経費の一部を助成			121,605	H25.6.13	H26.4.10	H26.4.16				
和牛改良推進基金事業費補助金(H9)	(公社)鳥取県畜産推進機構		1,524,627			H26.4.23	概算	H25.7.2	184,927	
			(補助率:1/2)	(H25.4.18)			概算	H25.10.1	41,796	
子牛価格補てんに係る経費			762,310	H26.2.19	H26.3.31		概算	H26.1.6	150,436	
				(H25.4.24)			概算	H26.2.5	142,519	
				H26.2.26	H26.4.4	H26.4.10	精算	H26.5.2	242,632	
第11回全共出品対策事業費補助金(H25)	第11回全国和牛能力共進会鳥取県推進委員会	一部 間接	1,476,700			H25.7.23	精算	H26.5.9	738,350	
			(補助率:1/2)	(H25.7.23)						
全共出品に係る経費を助成			738,350	H25.12.19	H26.3.31					
				(H25.8.2)						
				H25.12.27	H26.4.4	H26.4.15				
県産牛肉付加価値アップ事業費補助金	鳥取東伯ミート株式会社		4,950,000			H26.4.18	精算	H26.4.28	2,475,000	
			(補助率:1/2)	H25.10.23	H26.3.31					
熟成庫の導入に係る経費を助成			2,475,000	H25.11.1	H26.4.10	H26.4.17				
がんばる酪農支援事業補助金(H24)	大山乳業農業協同組合		971,571			H26.4.24	精算	H26.5.8	485,785	
			(補助率:1/2)	H25.6.28	H26.3.31					
分娩2回までに生じた育成段階での事故等経費への助成			485,785	H25.7.19	H26.4.9	H26.4.16				
畜産飼料高騰緊急対策事業費補助金(H25)	岸本町飼料用稲生産組合		383,333			H25.12.20	精算	H26.1.7	383,333	
			(補助率:10/10)	H25.9.26	H25.10.31					
			383,333	H25.10.11	H25.11.8	H25.11.20				
円安に伴う輸入飼料価格高騰に対応するために、国事業を活用して機械導入を行い、自給率を向上する取組を行う農家に対する支援	大山乳業農業協同組合		12,242,825			H26.3.13	概算 精算	H25.12.20 H26.3.25	8,557,821 3,685,004	
			(補助率:10/10)	H25.8.26	H26.2.20					
			12,242,825	H25.9.6	H26.2.24	H26.3.7				
飼料用米給与技術確立事業費補助金(H25)	全国農業協同組合連合会鳥取県本部		2,920,996			H26.1.24	精算	H26.1.30	2,920,996	
			(補助率:10/10)	H25.8.28	H25.12.19					
			2,920,996	H25.9.6	H25.12.20	H26.1.20				
飼料用米給与技術確立事業費補助金(H25)	大山乳業農業協同組合		5,020,276			H26.1.24	精算	H26.4.28	5,020,276	
			(補助率:定額)	H26.2.19	H26.3.31					
			5,020,276	H26.2.26	H26.4.1	H26.4.9				

(単位:円)

## ② 単 県 分 (つづき)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年 月 日	概算 払 精 算 の 別	支出 年月日		金 額
事業の内容				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
H26年度から飼料用米の生産が拡大されるため、その利用を促進を図るため、乳用牛と和牛肥育牛に対する短期給与試験	(有)とうはく畜産		2,791,190			H26.1.24	精算	H26.5.8	2,791,190	
			(補助率:定額)	H26.2.27	H26.3.31					
			2,791,190	H26.2.26	H26.4.10	H26.4.16				
鳥取県酪農振興対策関係事業費補助金(畜建連携自給飼料モデル事業)(H25)	大山乳業農業協同組合		2,010,437			H26.4.24	精算	H26.5.8	1,000,000	
			(補助率:1/2)	H25.5.31	H26.3.31					
			1,000,000	H25.6.12	H26.4.1	H26.4.15				
鳥取県酪農振興対策関係事業費補助金(飼料用稲種子生産体制支援事業)(H22)	東部コントラクター組合		223,619			H26.4.24	精算	H26.5.13	111,809	
			(補助率:1/2)	H25.5.31	H26.3.31					
			111,809	H25.6.12	H26.4.10	H26.4.14				
肉豚経営安定対策事業費補助金(H19)	(独)農畜産業振興機構		151,967,900			H26.3.28	概算 概算 概算 概算	H25.5.24	26,257,526	
			(補助率:1/3,定額)	(H25.5.7) H25.7.3	H26.3.24			H25.8.22	4,491,836	
			生産者積立金の一部を助成	(H25.5.13) H25.7.16	H26.3.24	H26.3.28		H25.11.21	7,035,291	
				50,618,473				H26.2.25	12,833,820	
鳥取地どりブランド生産拡大支援事業費補助金(H22)	(株)楽梓		259,917			H25.12.27	精算	H26.2.5	86,639	
			(補助率:1/3)	H25.10.25	H25.11.26					
			86,639	H25.11.5	H25.12.12	H25.12.19				
家畜飼料支援資金利子補給事業費補助金(H20)	鳥取いなば農業協同組合		13,500			H26.4.15	精算	H26.4.24	6,750	
			(補助率:1/2)	H25.10.21	H26.3.31					
			6,750	H25.11.11	H26.4.9	H26.4.14				
家畜飼料特別支援資金の借入に要する金利の一部を助成	鳥取中央農業協同組合		111,000			H26.4.23	精算	H26.5.2	55,500	
			(補助率:1/2)	H25.10.31	H26.3.31					
			55,500	H25.11.19	H26.4.11	H26.4.21				
家畜飼料特別支援資金の借入に要する金利の一部を助成	鳥取西部農業協同組合		39,750			H26.4.18	精算	H26.4.30	19,875	
			(補助率:1/2)	H25.10.17	H26.3.31					
			19,875	H25.11.11	H26.4.11	H26.4.16				
高病原性鳥インフルエンザ緊急対策利子補給事業費補助金(H23)	(有)松本養鶏場		129,142				概算	H26.3.27	24,222	債務負担行為 H23~29
			(補助率:定額)	H23.10.27						
高病原性鳥インフルエンザによる影響を受けた養鶏農家の資金借入れに要する金利の一部を助成			129,142	H23.11.17	進捗状況報告 H26.4.2					
本庁執行分計									161,983,442	
出納機関執行分計									11,628,523	
単 県 分 計									173,611,965	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

予算科目(家畜保健衛生費)

① 国 補 分 該当なし

② 単 県 分

(単位:円)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備考
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 払精 算払 の別	支出 年月日	
事業の内容			補助率及び 補助金額	交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日			
鳥取県牛及び豚の予防接種 促進費補助金(H19)	(公社)鳥取県 畜産推進機構		8,447,700	—	—	H26.5.1	精算	H26.5.13	2,328,923
牛、豚の予防接種等に要す る経費に対して助成			(補助率:定額)	H25.3.22	H26.3.31				
			2,328,923	H25.4.1	H26.4.9	H26.4.17			
家畜防疫事業費補助金 (H25)	個人		70,520	—	—	H25.5.2	精算	H25.5.16	56,416
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H25.4.3	—				
			56,416	H25.5.2	H25.4.3				
家畜防疫事業費補助金 (H25)	個人		244,479	—	—	H25.5.2	精算	H25.5.16	195,583
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H25.4.9	—				
			195,583	H25.5.2	H25.4.11				
家畜防疫事業費補助金 (H25)	個人		568,724	—	—	H25.5.2	精算	H25.5.16	454,979
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H25.4.15	—				
			454,979	H25.5.2	H25.4.15				
家畜防疫事業費補助金 (H25)	個人		69,486	—	—	H25.5.14	精算	H25.5.24	55,588
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H25.5.7	—				
			55,588	H25.5.14	H25.5.7				
家畜防疫事業費補助金 (H25)	個人		473,749	—	—	H25.6.27	精算	H25.7.5	378,998
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H25.6.19	—				
			378,998	H25.6.27	H25.6.19				
家畜防疫事業費補助金 (H25)	個人		316,666	—	—	H25.6.27	精算	H25.7.12	253,332
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H25.6.19	—				
			253,332	H25.6.27	H25.6.19				
家畜防疫事業費補助金 (H25)	個人		122,513	—	—	H25.7.25	精算	H25.8.14	98,010
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H25.7.16	—				
			98,010	H25.7.25	H25.7.16				
家畜防疫事業費補助金 (H25)	個人		473,333	—	—	H25.8.6	精算	H25.8.19	378,666
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H25.7.31	—				
			378,666	H25.8.6	H25.7.31				

(単位:円)

## ② 単 県 分 (つづき)

補助金等の名称 (補助金等の創設年度)	交付先	間 接	補助対象経費 補助率及び 補助金額	実施計画承認 又は内示年月日	着手年月日	額の確定 年月日	支出の状況		備 考	
				交付申請 年月日	完了年月日	検 査 年月日	概算 払精 算別の別	支出 年月日		金 額
事業の内容				交付決定 年月日	実績報告 年月日	審査・現地 調査年月日				
家畜防疫事業費補助金 (H25)	個人		66,666	—	—	H25.8.28	精算	H25.9.12	53,332	
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H25.8.13	—					
			53,332	H25.8.28	H25.8.13					
家畜防疫事業費補助金 (H25)	個人		467,500	—	—	H25.9.3	精算	H25.9.12	374,000	
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H25.8.21	—					
			374,000	H25.9.3	H25.8.21					
家畜防疫事業費補助金 (H25)	(有)とうはく畜 産		829,536	—	—	H25.11.29	精算	H25.12.12	663,628	
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H25.11.15	—					
			663,628	H25.11.29	H25.11.15					
家畜防疫事業費補助金 (H25)	個人		381,844	—	—	H26.2.6	精算	H26.2.19	305,475	
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H26.1.24	—					
			305,475	H26.2.6	H26.1.24					
家畜防疫事業費補助金 (H25)	個人		440,000	—	—	H26.2.14	精算	H26.2.19	352,000	
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H26.2.3	—					
			352,000	H26.2.14	H26.2.3					
家畜防疫事業費補助金 (H25)	個人		164,666	—	—	H26.3.31	精算	H26.4.22	131,732	
牛ウイルス性下痢症の持続 感染牛の自主淘汰実施農家 に対して助成			(補助率:4/5)	H26.3.31	—					
			131,732	H26.3.31	H26.3.31					
本庁執行分計									6,080,662	
出納機関執行分計									0	
単 県 分 計									6,080,662	
表の補足説明	1 「交付申請年月日」及び「交付決定年月日」欄の( )書きは、変更に係るものの当初の年月日である。 2 翌年度繰越分の期間・繰越事業費を「備考」欄に記入する場合の( )書きは補助金相当額である。									

(2-2)補助金(他課から予算の配当替えを受けて執行するもの) 該当なし

(3)交付金 該当なし



(4)委託料(つづき)

(単位:円)

予算科目 (目)	国 単 県 の 別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			入札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備 考
				予定価格	(契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支 出 年 月 日	金 額	
家畜保健衛生費	単 県	ダイオキシン類採取測 定分析業務委託	(株)日本総合化学	(H24.9.6)	H24.9.6	H24.9.4	H26.2.4外	精	H26.4.2	889,350	H24~H26 債務負担行為	
				2,677,500	2,688,050	~ H27.3.20	(免除)					H26.3.12外
家畜保健衛生費	単 県	焼却炉保守点検業務 委託	インシナー工業 (株)	(H24.9.24)	H24.9.24	H24.9.14	H25.11.12外	精	H25.12.10	913,500	H24~H26 債務負担行為	
				2,835,000	2,740,500	~ H27.3.20	(免除)					H25.12.2外
予定価格が20万円 未満のもの										686,174		
本庁執行分計										2,489,024		
出納機関執行分計										5,745,352		
目計										8,234,376		
合計										16,224,607		

(4-2)委託料(他課から予算の配当管を受けて執行したもの)

(単位:円)

予算科目 (目)	国補 単 の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			人札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	契約年月日 (契約額)	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
労政総務費	単県	首都圏等での販路 拡大大業務委託	エムケイ開発 株式会社	7,312,000	(H25.4.12)	H25.4.12	H25.4.8	H26.3.31	概	H25.6.10	2,176,281	(随契理由) 契約者は、県内では数少ない県外 に販路を持つ者であり、首都圏で積 極的に鳥取和牛の販路拡大を図っ ている。企業10年以内の業者でも あり、今後は首都圏等で販路拡大を 行い、鳥取和牛や鳥取和牛オレイン 55を広める意欲的な企業であると 判断したため。
					7,254,269	~ H26.3.31	(H25.4.10)		概	H25.8.6	2,176,281	
							随		概	H25.11.13	1,450,854	
								随	精	H26.5.1	1,254,247	
労政総務費	単県	関西圏等での販路 拡大大業務委託	(株)はなふさ	7,241,000	(H25.4.12)	H25.4.12	H25.4.8	H26.3.31	概	H25.6.10	4,343,958	(随契理由) 契約者は、県内では数少ない県外 に販路を持つ者であり、関西圏で積 極的に鳥取和牛の販路拡大を図っ ている。企業10年以内の業者でも あり、今後は関西圏等で販路拡大を 行い、鳥取和牛や鳥取和牛オレイン 55を広める意欲的な企業であると 判断したため。
					7,239,931	~ H26.3.31	(H25.4.9)		概	H25.11.27	1,447,986	
							随		精	H26.5.7	1,003,415	
								随				
労政総務費	単県	新牛肉熟成技術開 発業務委託契約	(株)大陸	7,114,000	(H25.10.9)	H25.10.9	H25.10.4	H26.3.31	概	H25.10.31	2,000,000	(随契理由) 契約者は、酵素水処理による豚肉ド ライエイジング技術を開発しており、 この方法だと従来行われているドラ イエーシング法より商品ロスが少な いことで注目されている。本事業で は、牛肉で豚肉と同様の技術を確立 することを目的としており、現在、特 許出願中でもあるこの酵素水を所有 しているのはこの1者しかいないた め。
					7,113,205	~ H26.3.31	(H25.10.4)		概	H25.12.5	2,000,000	
							随		戻入	H26.5.19	△ 712,000	
								随				
労政総務費	単県	県畜産物ブランド化 推進事業	株式会社ふる さと鹿野	4,305,000	(H25.7.24)	H25.7.24	H25.7.9	H26.3.31	概	H25.8.19	1,076,020	(随契理由) 鳥取地どりピヨは、生産者等で構成 する「鳥取地どり生産者協議会(以 下、協議会)」を中心に生産・販路拡 大などを行っている。生産を販売を マッチングしながらブランド化の推進 を進めるのは、協議会の事務局を 担っている株式会社ふるさと鹿野し かないため。
					4,304,078	~ H26.3.31	(免除)		概	H25.11.5	1,076,020	
							随		概	H26.1.6	1,076,020	
								随	精	H26.4.23	957,098	



(4-2)委託料(他課から予算の配当替を受けて執行したもの)(つづき)

(単位:円)

予算科目 (目)	国種 単位の別	委託料の名称	委託契約の 相手方	当初契約			人札等 年月日 (契約保証金 納付等年月 日)	完了 年月日 履行検査 年月日	支出の状況			備考
				予定価格	契約年月日) 契約額	契約期間			支出 区分	支出 年月日	金額	
労政総務費 (つづき)	単県	県畜産物ブランド化 推進事業	公益社団法人 鳥取県畜産 推進機構	(H25.7.29)	H25.7.29	H25.7.17	H26.3.31	精	H26.4.24	3,406,499	(随契理由) 大山ルビーは、生産者等で構成する 「鳥取県畜産ブランド振興会(以下、 振興会)」を中心に生産・販路拡大な どを行っている。生産と販路をマツチ ングしながらブランド化の推進をでき るのは、振興会の事務局を担ってい る公益社団法人鳥取県畜産推進機 構がいないため。	
				4,429,000	4,428,819 ~ H26.3.31	(免除)						
						随						
予定価格が20万円 未満のもの									0			
本庁執行分計									24,732,679			
出納機関執行分計									0			
目計									24,732,679			
農業総務費	単県	羽田空港第2ターミ ナルビル内広告掲 出業務に係る委託 契約	(株)ビッグウイ ング	(H26.2.19)	H26.3.1 ~ H26.3.31	(免除)	H26.3.31	精	H26.4.25	3,150,000	(随契理由) 羽田空港内の広告掲出は株式会社ビ ッグウイングが管理運営を行っていること から、広告の制作、掲出できるものはこの 業者のみであるため。 ※同社は広告内容の審査しており、制 作取付、撤去作業も行っている。	
				3,150,000	3,150,000							
				( )		随						
予定価格が20万円 未満のもの									0			
本庁執行分計									3,150,000			
出納機関執行分計									0			
目計									3,150,000			
合計									27,882,679			

18 工事請負費調べ

予算科目 (目)	国補単県の別	工 事 名	当 初 契 約				請負人	支 出 状 況		変更 (解除) の理由 ・内容	備考	
			(起工年月日) 設計額	(契約年月日) 契約額	工 期	入札年月日 (契約保証金 納付等年月日)		年 月 日	金 額			実地完成 年月日
			( )	( )	~	( )		( )	( )			( )
畜産振興費	単県	大山放牧場排水 施設改修事業	( )	( )	~	( )	( )	9,294,600		宮構課に配当替		
本庁執行分計								9,294,600				
出納機関執行分計								1,302,000		東部農林事務所		
目 計			( )	( )	~	( )	( )	10,596,600				
家畜保健衛生費	単県	西部家畜保健衛生所死体保管用冷蔵庫設置行常 工事	( )	( )	~	( )	( )	2,060,100		宮構課に配当替		
本庁執行分計								2,060,100				
出納機関執行分計								0				
目 計								2,060,100				
合 計								12,656,700				

18-2 工事請負費調べ(他課から予算の配当替えを受けて執行したもの) 該当なし

19 財産に関する調べ  
 (1)公有財産  
 了土地

(平成26年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度末		本年度異動状況		本年度末		備考
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	
行政財産	鳥取家畜保健衛生所	鳥取市国安字高土手 210-9・210-13	2,809.09	45,507,258			増加 減少		2,809.09	45,507,258	
	倉吉家畜保健衛生所	倉吉市溝谷町 二丁目131・132・133	1,701.15	54,416,946			増加 減少		1,701.15	54,416,946	
	西部家畜保健衛生所	西伯郡伯耆町金屋谷字 段/原1540-16・1540-17	3,167.58	14,088,003			増加 減少		3,167.58	14,088,003	
	計		7,677.82	114,012,207	0.00				7,677.82	114,012,207	
普通財産	鳥取家畜保健衛生所通路	鳥取市国安字高土手 210-13	337.02	5,459,724			増加 減少		337.02	5,459,724	
	西部家畜保健衛生所	西伯郡伯耆町金屋谷字 段/原1540-17	10.58	不明			増加 減少		10.58	不明	
	大山放牧場	西伯郡伯耆町小林字水 無原2-5ほか	1,367,742.20				増加 減少		1,367,742.20		
	鳥取放牧場	鳥取市越路字破山737-1 ほか	1,921,564.69				増加 減少		1,921,564.69		
	鳥取放牧場河合谷牧野	鳥取市国府町雨滝字河 合谷956-1ほか	1,268,872.00				増加 減少		1,268,872.00		
	鳥取放牧場兵円牧野	鳥取市河原町北村字兵 円山891-16他	1,348,634.34				増加 減少		1,348,634.34		
	死亡牛一時保管施設	東伯郡琴浦町松谷西 高尾606-8ほか	1,211.40				増加 減少		1,211.40		
	死亡牛一時保管施設 関連用地	東伯郡琴浦町松谷西 高尾606-8ほか	793.90				増加 減少		793.90		
	計		5,909,166.13		0.00				5,909,166.13		
	合計		5,916,843.95		0.00				5,916,843.95		

イ 建物

(平成26年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考		
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)			
行政財産	鳥取家畜保健衛生所	鳥取市國安字高土手 210-9・210-13	829.44	不明	増加						829.44	不明			
			減少												
	倉吉家畜保健衛生所	倉吉市清谷町 二丁目131	1,312.89	451,155,600	増加						1,312.89	451,155,600			
			減少												
計	西部家畜保健衛生所	西伯郡伯耆町金屋谷 字段/原1540-16・ 1540-17	860.10	262,045,058	増加						860.10	262,045,058			
			減少												
	大山放牧場	西伯郡伯耆町小林 字水無原地内	3,002.43	713,200,658	増加				0.00		3,002.43	713,200,658			
			減少												
普通財産	鳥取放牧場	鳥取市越路字蓮谷 地内ほか	7,463.95	不明	増加						7,463.95	不明			
			減少												
	鳥取放牧場 河合谷牧野	鳥取市国府町雨滝 字河合谷地内	779.40	71,584,000	増加						779.40	71,584,000			
			減少												
	鳥取放牧場 兵内牧野	鳥取市河原町北村 字兵内山地内	555.19	40,247,400	増加						555.19	40,247,400			
			減少												
	大山放牧場 儀原牧野	東伯郡三朝町儀原 字菅原地内	904.84	30,030,817	増加						904.84	30,030,817			
			減少												
	死亡牛一時 保管施設	東伯郡琴浦町 松谷606-8		122.49	40,881,750	増加						122.49	40,881,750		
				減少											
計			17,779.83					0.00		17,779.83					
合計			20,782.26					0.00		20,782.26					

ウ 山林 該当なし  
 エ 不動産売却 該当なし  
 オ 財産の交換 該当なし  
 カ 動産 該当なし  
 キ 物権 該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案件等)

(平成26年3月31日現在)

(ア) 異動状況

区分	前年度末 (件)	本年度中(件)		本年度末 (件)	備考
		増	減		
商標登録権	1	0	0	1	「鳥取地どりピヨ」の商標登録に係る権利
合計	1	0	0	1	

(イ) 出願及び登録の状況

区分	名称	出願日	登録日	活用の有無
商標登録権	「鳥取地どりピヨ」の商標登録に係る権利	(H11.10.18) H21.10.5	(H11.12.3) H21.10.29	有
出願中	0件	登録	1件	

(ウ) 活用の状況

権利・品種名	相手方	契約年月日	契約期間	実施料収入額	利用料の算定式	減免の有無
「鳥取地どりピヨ」の商標登録に係る権利	個人	H13.3.19	—	—	—	—
	㈱ふるさと鹿野	H17.1.17	—	—	—	—
	㈱アベ鳥取堂	H19.7.3	—	—	—	—
	個人	H20.7.16	—	—	—	—
	夢食研㈱	H24.6.22	—	—	—	—

ケ 有価証券 該当なし

コ 出資による権利

(平成26年3月31日現在)

区分	前年度末 (数量、金額)	本年度中		本年度末 (数量、金額)	法人名	備考
		増	減			
出捐金	円 60,000			円 60,000	(公財)鳥取県畜産振興協会	
	1,000,000			1,000,000	(公財)中国四国酪農大学校	
	711,000			711,000	鳥取県農業信用基金協会	
出資金	101,000,000			101,000,000	(公財)鳥取県畜産振興協会	
	210,000,000			210,000,000	(公社)鳥取県畜産推進機構	鳥取県ふるさと獣医師確保事業
	10,000,000			10,000,000	(公社)鳥取県畜産推進機構	畜産自衛防疫事業基金
	45,000,000			45,000,000	(公社)鳥取県畜産推進機構	肉用子牛価格安定事業基金
	1,020,000			1,020,000	鳥取県農業信用基金協会	
	50,000,000			50,000,000	大山乳業農業協同組合	鳥取県ヘルパー事業基金
	4,900,000			4,900,000	(一社)家畜改良事業団	
	3,000,000			3,000,000	(公社)日本食肉格付協会	
	2,000,000			2,000,000	(一社)日本養鶏協会	
	1,000,000			1,000,000	(一社)日本家畜商協会	
200,000			200,000	(一社)日本草地畜産種子協会		
合計	429,891,000	0	0	429,891,000		

(2) 金券類の受払状況

(平成26年3月31日現在)

ア 金券の受払状況

種別	前年度末	本年度中		本年度末	備考
		購入額	使用額		
郵便切手	円 480	円 5,646	円 6,126	円 0	
合計	480	5,646	6,126	0	

イ タクシーチケットの受払状況 該当なし

(3) 基金 該当なし

(4) 債権

(平成26年3月31日現在)

債権の名称	前年度末現在高		本年度中				本年度末現在高		備考
	金額	件数	増		減		金額	件数	
			金額	件数	金額	件数			
行政財産使用料	円 21,000	1			円 10,500		円 10,500	1	鳥取家畜保健衛生所
	31,500	1			10,500		21,000	1	西部家畜保健衛生所
財産貸付収入	1,019,851	10	748,603	5	957,758	10	810,696	5	畜産課
	46,180	1			46,180		0	1	鳥取家畜保健衛生所
	2,036	1			1,018		1,018	1	西部家畜保健衛生所
貸付金	27,500,000	1	27,500,000				55,000,000	1	がんばる酪農支援事業(乳牛緊急増頭事業)
合計	28,620,567	15	28,248,603	5	1,025,956	10	55,843,214	10	

20 財産の貸付け及び使用許可調べ  
 (1) 土地及び建物  
 ア 土地

行政区 通分 区	貸付 (使用許可) 目的	所在地	数量又は 面積(m <sup>2</sup> )	貸付 (使用許可) 年月日	当初貸付 (使用許可) 年月日	貸付 (使用許可) 期間	貸付(使用料) (円)		貸付(使用許可)先 住所 氏名	備考	
							単価	本年度の 貸付(使用)料			
普通財産	死亡牛一時保管施設設用地	東伯郡琴浦町松谷西高野606-8外 死亡牛一時保管施設	1,203.38	H22.3.31	H22.3.31	H22.4.1 ~ H27.3.31	月額・年額 無償		鳥取市末広温泉町723 (公社)鳥取県畜産推進機構		
	風力発電施設設用地	鳥取市越路字蓬谷775-2外 鳥取放牧場	602.65	H24.1.26	H18.4.24	H24.4.1 ~ H27.3.31	月額・年額 100,980	100,980	鳥取市東町1-271 鳥取県企業局		
	路面排水のための側溝 設置	鳥取市国安字高土手210-13 鳥取家畜保健衛生所敷地	3.00	H21.3.25	H21.3.25	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 3,168	3,168	鳥取市国安210-3 鳥取市水道事業管理者		
	北村地区飲料水供給の ための水道設備	鳥取市河原町弓河内字兵円山 鳥取放牧場兵円牧野	管長 4,245m 用地 58m	H25.2.5	H13.8.30	H25.4.1 ~ H28.3.31	月額・年額 561	561	鳥取市国安210-3 鳥取市水道事業管理者		
	携帯電話無線基地設置	鳥取市河原町弓河内字兵円山 鳥取放牧場兵円牧野	142.00	H21.3.24	H21.3.24	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 15,120	15,120	広島市中区大手町4-1-8 (株)NTT-エモ中国支社		
	電力供給配電線指示物 設置	鳥取市越路字蓬谷地内 鳥取放牧場	単独柱 12本 支線 42条 支柱 19本	H21.3.24	H21.3.24	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 13,140	13,140	米子市加茂町2-51 中国電力(株)米子営業所	変更契約内容 本柱△1本 支柱△1本 (△360円)	
			柱 50本 支線 40条 支柱 2本								
		鳥取市国府町雨滝地内 鳥取放牧場河合谷牧野	柱 17本 支線 15条 支柱 2本	H21.3.25 (変更契約) (H24.8.20)	H21.3.25	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 55,620	55,620	鳥取市新品治町1-6 中国電力(株)鳥取営業所		
			柱 88本 支線 68条 支柱 25本 支線柱 1本								
		開墾地調査分析	鳥取市国府町雨滝字河合谷956-1 鳥取放牧場河合谷牧野	507.00	H22.6.22	H22.6.22	H22.6.26 ~ H26.3.31	月額・年額 401	401		鳥取市湖山町南2-147-2 河合谷 高原開墾地の森林復元を考える 会
				支柱 2本	H21.3.27	H21.3.27	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 360	360		
	電気通信線路設備設置	鳥取市国府町雨滝地内 鳥取放牧場河合谷牧野	本柱 2本 支線 1条	H21.3.27	H21.3.27	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 540	540	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話(株)鳥取支店	変更契約内容 本柱△1本 (△180円)	
			本柱 17本 支線 7条 支柱 1本	H21.3.27 (変更契約) (H24.11.7)	H21.3.27	H21.4.1 ~ H26.3.31	月額・年額 4,500	4,500			
			0.03	H25.2.20	H25.2.20	H25.4.13 ~ H25.11.30	月額・年額 100	100	西伯郡伯耆町大内柳水高原 1069-50 エムケイ開発(株)		

ア 土地 (続き)

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積(m <sup>2</sup> )	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		備考
							単価	本年度の貸付(使用)料	
普通財産	牧場運営のため	西伯郡伯耆町小林地内 大山放牧場	1,365,278.39	H25.3.22 (変更契約: H25.8.21)	S43.4.1	H25.4.1 ~ H30.3.31	月額・年額	無償	変更契約内容 ソフトバンク貸付面積 を除外
		鳥取市越路地内 鳥取放牧場	1,899,560.03	H25.3.22 (変更契約: H25.8.21)	S51.4.15	H25.4.1 ~ H30.3.31	月額・年額	無償	
		鳥取市国府町雨瀬地内 鳥取放牧場河合谷牧野	1,268,365.00		S52.6.1				
		鳥取市河原町北村地内 鳥取放牧場兵円牧野	1,351,018.71		S53.4.1				
普通財産	携帯電話無線基地設置 馬とのつきあいによる青 少年育成活動のため	伯耆町小林字水無原2-16 大山放牧場	28.00	H25.7.22	H25.7.22	H25.8.1 ~ H30.3.31	月額・年額 3,080	2,040	広島県広島市滝町13-11 ソフトバンク(株)中国技術部
		鳥取市越路字瀧ノ上E751-2 鳥取放牧場	10,000.00	H25.3.27	H25.3.27	H25.4.1 ~ H30.3.31	月額・年額 4,400	4,400	
合計								200,930	

イ 建物

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)目的	所在地	数量又は面積(m <sup>2</sup> )	貸付(使用許可)年月日	当初貸付(使用許可)年月日	貸付(使用許可)期間	貸付(使用)料(円)		備考	
							単価	本年度の貸付(使用)料		
普通財産	死亡牛一時保管施設用 地 大山まきばのレストラン等の 営業販売 牧場運営のため	東伯郡琴浦町松谷西高野606-8外 死亡牛一時保管施設	122.49	H22.3.31	H22.3.31	H22.4.1 ~ H27.3.31	月額・年額	無償	鳥取市末広温泉町723 (公社)鳥取県畜産推進機構	
		西伯郡伯耆町小林2-11 大山放牧場 畜産物加工展示販売施設	151.83	H25.2.15	H25.2.15	H25.3.16 ~ H25.12.6	月額・年額 779,149	725,042		
		西伯郡伯耆町小林地内 大山放牧場	4,884.67	H26.2.10	H26.2.10	H26.3.21 ~ H26.12.7	月額・年額 710,540	31,786		東伯郡琴浦町保37 大山乳業農業協同組合
		東伯郡三朝町儀原 鳥取放牧場儀原牧野	904.84	H25.3.22 (変更契約: H25.8.21)	S43.4.1	H25.4.1 ~ H30.3.31	月額・年額	無償		
鳥取市越路地内 鳥取放牧場	7,518.38	S48.4.1								
普通財産	携帯電話無線基地設置 馬とのつきあいによる青 少年育成活動のため	鳥取市河原町雨瀬地内 鳥取放牧場河合谷牧野	779.40	H25.7.22	H25.7.22	H25.8.1 ~ H30.3.31	月額・年額 3,080	2,040	広島県広島市滝町13-11 ソフトバンク(株)中国技術部	
		鳥取市河原町北村地内 鳥取放牧場兵円牧野	559.75	H25.3.27	H25.3.27	H25.4.1 ~ H30.3.31	月額・年額 4,400	4,400		八頭町才代299 特定非営利活動法人ハニーモニ カレッジ
合計								756,828		

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの)

品名	数量	規格・銘柄	使用場所	貸付期間	貸付料	貸付先	貸付目的	備考
超音波診断装置	2	イサチエコーロハ社 トリガVJ7						
TMRミキサ	1	トリオット SOLOMIX-2 SMD1200						
マニユアスプレッター	1	ハイトロニユアスプレッタTHM6041						
ラッピングマシン	1	ウンダーハウグ社7510W-750						
ロールペーラ	1	グリーンランド社GP2.30/OC						
草地簡易更新機	1	エイゾン シートマツク3116CT						
ホイールシヨベル	1	エツワZO-2E						
切返装置ローター	1	TGMホイールローダー切替機1式						
クリーンベンチ	1	ヤマト科学 ADW-130	鳥取放牧場	【契約更新前】 H23.4.1 (変更契約日は、 備考欄に記載)	無償	鳥取市越路字蓬谷775-1 (公財)鳥取県畜産振興 協会	放牧事業振興 のため	※変更契約日・内容  【契約更新前】 H25.9.10 貸付増 (超音波診断装置、バイオET車購入)
純水・超純水システム	1	WEX3-JS-A		~ H25.11.30				
大型貨物自動車	1	7トン級トラック三菱P-FM515LS						
小型四輪貨物自動車	2	FG50EB						
トラクター	1	マッセイファーガソン製 MF6260-4cs		【契約更新後】 H25.12.1				【契約更新後】 H26.1.9 貸付増(オガ粉製造機購入)
トラクター	2	マッセイファーガソン製 MF5455-4FDX		(変更契約日は、 備考欄に記載)				
ホイールローダー	1	TCM L13-3						
バイオET車	1	トヨタハイエスDX						
オガ粉製造機	1	YSCK1600、GKW1200 II						
モアコーンデিশイナ	1	ターアップ315	兵円牧野	~ H28.11.30				貸付減(トラクター処分)
肥料散布機	1	カーベットスターCDM-1						
乗用ロータリーモア	1	グランドマスタープロイン120						
テツピングワゴン	1	5205和泉TWS-651L						
マニユアスプレッター	1	ハイトロニユアスプレッタTHM6041						
ラウンドペール サイレージョツッパ	1	タフ社ペールデイストリビューターGD12						
ロータリーテツダレーキ	1	PZ77ネツクス641	大山放牧場					
ロールペーラ	1	クラーソロランド44						
ロールペーラ	1	スターTRB3050						
堆肥搬出機	1	ホイールローダーTCM804						
インフォメーション	1	丸仕器						
小型四輪貨物自動車	1	三菱キャンタン-N-FE311BD(HEC)						
トラクター	1	マッセイファーガソン製 MF5455-4FDX						
ホイールシヨベル	1	エツワZO-2E						
トラクター	1	マッセイファーガソン製 MF5455-4FDX	儀原牧野					



21 借受不動産詳細調べ

区分	種別	借受(使用)目的	所在地	数量又は面積(m <sup>2</sup> )	契約書の有無	借受期間		借料(円)		借受先		備考
						借受期間	借受期間	単価	本年度の借料	住所氏名	住所氏名	
土地	原野	儀原牧野用地	東伯郡三朝町儀原	675,919.50	有	S45.4.1~	月額・年額	1,141,447	東伯郡三朝町大瀬999-2 三徳財産区管理者 三朝町長			
	山林	河合牧野用地	鳥取市国府町雨滝	1,000,000.00	有	S49.4.1~	月額・年額	2,314,778	鳥取市卯垣1-163 岸本 武司ほか2名			
	原野	河合牧野用地	岩美郡岩美町鳥越字大谷	144,090.00	有	S62.10.1~	月額・年額	230,605	岩美郡岩美町鳥越368-1 尾崎 三智大ほか1名			
	原野	死亡牛一時養育施設に併る水辺施設用地	東伯郡琴浦町松谷	給水管HLYP φ20 11.98m他	有	H20.11.20~H35.11.19	月額・年額	無償	東伯郡琴浦町徳万591-2 琴浦町長			
合計								3,686,830				

22 職員住宅及び職員駐車場の管理状況調べ 該当なし

23 自動車(二輪を除く)の管理状況調べ 該当なし

24 寄附物件の受納状況調べ 該当なし

25 備品の処分状況調べ

品名 (取得・銘柄)	数量	(取得年月日)	耐用年数	取得価格	不用決定 年月日	不用とする理由	処分		備考	
							売却金額の別	売却方法・理由		処分年月日
トイレット	1	H1.3.28	8年	6,810,000円	H26.3.17	走行不能	売却	随意契約	H26.3.24	45,150
合計	1			6,810,000						45,150

26 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ 該当なし

